

回 答 書

件 名 大内貯留管整備工事

回 答 日 令和8年8月31日

久 御 山 町

番号	質問事項	回 答
1	公告資料等に工事用出入口の記載がありません。出入口箇所の位置をご教示願います。	施工ヤード範囲内の道路沿い（推進区間付近）を出入り口としています。
2	特記仕様書 P5 3-5 土地区画整地事業との協議・調整が必要となってきましたが、土地区画整理事業の工程をお示し頂くことは可能でしょうか。	現時点においては、提示することはできません。
3	特記仕様書 P5 3-5 土地区画整地事業者との協議の結果、工事進入路、施工ヤード、施工手順等、当初計画されている事項に変更が生じた場合、それにかかる費用含め設計変更の対象になりますか。ご教示願います。	協議の内容によって設計変更の対象とします。
4	特記仕様書 P4 3-4 鋼矢板打設工において、電動式バイブロハンマが計上されています。 振動、騒音対策で油圧式バイブロハンマなど他の打設工法に変更する場合は協議の上、設計変更をお願い致します。	設計変更の想定はしておりませんが、当初予想されない事由による場合には設計変更協議の対象になります。
5	柱状図を確認すると①トラフィカビリティの不足、②重機の地耐力不足が懸念されます。 敷鉄板が計上されておりますが、別途対策が必要となった場合、協議の上、設計変更をお願い致します。	現地の地盤調査結果を踏まえ、現時点で敷鉄板による施工を想定しております。試験結果等により追加の対策が必要となった場合は設計変更協議の対象になります。

6	特記仕様書 P4 3-6 盤膨れ及び止水対策として JETCRETE 工法にて地盤改良を行うとの記載があります。JETCRETE 工法は指定工法でしょうか。または同等の性能を発するのであれば他の工法での実施は可能でしょうか。ご教示願います。	JETCRETE 工法は指定工法ではありません。高圧噴射攪拌の目的は、盤膨れ、止水及びボックスカルバートの地耐力確保であり、これら 3 つの性能を確保するのであれば、他の工法での実施は可能です。
7	薬液注入、高圧噴射攪拌で使用する工事用水は既設水路の用水を利用すればよろしいでしょうか。ご教示願います。	お見込みのとおりです。
8	越流施設施工時、既設水路を一部改造する計画となっております。着手する際の条件や施工時期の制約はありますか。ご教示ください。	特にございません。
9	横断面図面 切梁・腹起しにおいて、ボックスカルバートを据え付ける際、ブラケットが干渉すると思いますが、どのような施工方法をお考えでしょうか。ご教示願います。	干渉しないような部材選定をお願いします。
10	金抜設計書中、マホール工及び越流施設工におけるモルタル練につきまして、配合(1:3 など)をご教示願います。	モルタル練の配合は 1 : 3 を想定しております。規格は高炉 B セメントで、材料単価は高炉 B セメントのバラの単価を採用しております。
11	金抜設計書中、次の明細書、詳細書及び単価表につきまして、空欄の数量を御教示ください。 B-15 号たて込み簡易土留工 C-5 号ラフテレンクレーン賃料 C-8 号排水汚泥土処理費 C-9 号排水汚泥土処理費 C-22 号工事用水中ポンプ C-24 号ラフテレンクレーン賃料 C-34 号排水汚泥土処理費 C-35 号排水汚泥土処理費 D-80 号門型クレーン運転費	B-15 号たて込み簡易土留工については下水道用設計標準歩掛数「管路」及び数量表のとおりです。 C-5 号ラフテレンクレーン賃料 C-8 号排水汚泥土処理費 C-9 号排水汚泥土処理費 C-24 号ラフテレンクレーン賃料 C-34 号排水汚泥土処理費 C-35 号排水汚泥土処理費 D-80 号門型クレーン運転費 については追加資料 1 を参照願います。 C-22 号工事用水中ポンプについては、閲覧設計書を修正しました。なお、日数については追加資料 1 を参照願います。

12	金抜設計書中、A-4 号の敷鉄板 5,000 枚につきまして、供用日数と設置位置をご教示願います。	設計及び積算条件を確認した結果、修正いたしました。修正後の閲覧設計書をご確認下さい。設置位置については、追加資料 3 をご確認ください。
13	金抜設計書中、A-6 号のトラッククレーン 120t 吊以下につきまして、使用する工種及びトラッククレーンの性能(例：吊上荷重 100t)をご教示願います。	A-6 号のトラッククレーン 120t 吊以下については本工事の施工条件上、必要となる工種はありません。 修正後の閲覧設計書をご確認下さい。
14	金抜設計書中、A-8 号の事前分析検査料金につきまして、検査の対象及び内容をご教示願います。	検査対象については発生土を想定しており、検査内容については環境庁告示第 46 号別表に掲げる 28 項目(溶出液作成料含む)です。
15	金抜設計書中、B-6 号及び 16 号の土工につきまして、床掘りによる発生土砂をすべて運搬処分し、埋戻しはすべて再生粒度調整碎石(RM-30)で行うものとの理解でよろしいでしょうか。 数量総括表では、埋戻し材料は再生碎石となっております。また、図面番号 11, 12, 24, 25, 31～42, 58～60 に「埋戻土・置換土の材料は、液状化に効果のある材料とする」との記載あり、再生粒度調整碎石で支障ないものと理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
16	金抜設計書中、C-71 号記載のあと施工アンカーの規格 M12 につきまして、図面番号 50 に規格の記載がありません。 また、差筋の規格が C-71 号では D13、図面番号 50 では D16(SD345)と相違しております。あと施工アンカーの規格及び差筋の規格の相違について、どのように考えれば良いかご教示願います。	C-71 号記載のあと施工アンカーの規格 M12、差筋 D13 については、図面番号 47 の分を計上しております。 規格については、積算参考資料記載の「物価資料」に記載のとおりです。
17	金抜設計書中、C-90 号記載の鉄筋(差筋)の規格 D19 につきまして、図面番号 50 では D16(SD345)と記載されております。差筋の規格の相違について、どのように考えれば良いかご教示願います。	C-90 号記載の鉄筋(差筋)の規格 D19 が正となります。図面を修正しましたのでしましたので、修正後の閲覧図面をご確認下さい。

18	積算参考資料につきまして、「本工事の積算で使用する水については、水路の水を使用している。」と記載されております。 モルタル練や薬液注入工などの作業上、さらには熱中症対策や粉じん飛散防止など、適切な施工管理のために水道水が必要です。その場合、水道の引込工事や水道料金は設計変更対象としていただけますでしょうか。ご教示願います。	本工事における使用水については、原則として積算参考資料のとおりとする。 なお、施工上、水道水の使用が必要となる場合は必要に応じて協議するものとする。
19	図面番号 3 測点No.20 付近の通路橋に並行して、DIP φ 200 と表示の配水管と思しき本件下水路の占用物件があります。 施工に当たっての支障及び影響の有無について確認済みでしょうか。 支障や影響があるとの見解の場合、対策方法並びに対策にかかる費用については、設計変更対象と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	DIP φ 200 の配水管については、畑地かんがいであり、将来的に撤去されるため支障なしと考えております。
20	図面番号 10、12、41、42、44、57～60 につきまして、置換工の記載があります。 また、図面番号 11, 12, 24, 25, 31～42, 58～60 に「埋戻土・置換土の材料は、液状化に効果のある材料とする」との記載もありますが、金抜設計書や数量総括表など他の提供資料に記載ございません。設計変更で対応されるお考えなのでしょうか。ご教示願います。	埋戻土・置換土については液状化に効果のある材料として、再生粒度調整碎石 (RM-30) を使用することで支障ありません。
21	図面番号 15 ボックスカルバートの布設につきまして、基礎碎石・基礎コンクリート・敷モルタルを施す仕様となっておりますが、金抜設計書及び数量総括表は基礎コンクリートのみの仕様となっております。どちらの仕様で施工すればよろしいでしょうか。また、図面どおりの仕様で施工した場合、敷モルタルと基礎碎石について設計変更対象でしょうか。ご教示願います。	基礎コンクリート及び敷モルタルで施工願います。また敷モルタルについては諸雑費に含まれております。

22	図面番号 17 No.6 点検人孔の記載が 2 箇所あります。最下段の方を図面番号 19 記載の No.7 点検人孔と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	お見込みのとおりです。
23	図面番号 30 注記の「観測井」につきまして、設計変更対象でしょうか。	設計上チェックボーリングを採用しているため、現状は不要と考えております。必要になる場合は設計変更協議の対象とします。
24	図面番号 61 につきまして、流動化処理土の記載があります。金抜設計書や数量計算書など他の提供資料に記載がありませんが、設計変更で対応されるお考えなのでしょうか。	流動化処理土によらず、転圧による施工で問題ないと考えております。 工事着手後、施工が困難となった場合は、協議の上、設計変更の対象とします。
25	非出水期や代掻き期または特記仕様書 13 頁記載の地域における伝統的行事など施工に制約を受ける時期・期間がありましたら御教示ください。	特にございません。
26	特記仕様書 11 頁 5-1 (工事に伴う事業損失)につきまして、「工事期間中の事業損失は、原則として受注者にて対応すること」との規定は、工事請負契約書(案)第 17 条、第 18 条、第 19 条、第 20 条、第 21 条及び第 22 条の「受注者に損害を及ぼしたとき」、第 26 条の「受注者が請負代金の範囲において負担することが適当でないと認められる部分」、第 27 条及び第 28 条の「発注者責めに帰すべき事由」並びに第 28 条第 2 項本文は含まないと理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
27	特記仕様書 3 頁 2-7 の 3 項規定の「受益者」につきましては、本件工事の施工により金銭的な利益を受ける工事関係者が考えられますが、工事目的の内水による浸水被害防止の利益を考えますと対象者を相当広く捉えることになります。 後者も受益者に該当するのでしょうか。お考えの対象者について御教示ください。	住民及び土地所有者等です。

28	特記仕様書 6 頁 3-4 の 9 項規定の教育・訓練等の安全対策につきまして、13 頁 5-8(元下指針の遵守)の 2 項規定の 3 次下請及び 2 次下請の範囲で行うものと解してよろしいでしょうか。	特記仕様書 6 頁 3-4 の 9 項に規定する教育・訓練等の安全対策については、13 頁 5-8(元下指針の遵守)2 項に規定する 2 次下請及び 3 次下請の範囲に限定されるものではなく、本工事に従事する関係者を対象として実施するものです。
29	特記仕様書 8 頁 4-4 の 2 項規定の府内産木材につきまして、「設計図書で指定する工事目的物」をご教示願います。	設計上では使用予定はありませんが、工事着手後使用の必要が生じた場合、遵守してください。
30	特記仕様書 12 頁 5-2(関係機関との協議)につきまして、試掘が必要となった場合、試掘工事及び試掘結果報告書作成に係る費用は設計変更対象でしょうか。ご教示願います。	お見込のとおりです。
31	特記仕様書 12 頁 5-4(事前調査)につきまして、工事区間沿いに倉庫がございますが、お考えの建物・構造物がありましたら御教示ください。 また、この事前調査は設計変更対象でしょうか。ご教示願います。	周辺の倉庫等は撤去される予定であり、設計上においても特定の建物・構造物があることは想定しておりません。事前調査が必要となった場合は、協議の上、設計変更の対象とします。
32	特記仕様書 12 頁 5-5(舗装版切断作業)につきまして、提供いただいている金抜設計書、数量総括表及び図面一式に記載ありません。周辺は農用地で、かつ、都市下水路に係る工事ゆえ、環境には充分配慮して備えますので、お考えの作業場所をご教示願います。	設計上では予定はありませんが、工事着手後必要が生じた場合、遵守してください。
33	現場のセキュリティー、資機材の盗難防止、安全対策及び周辺環境の保全上、仮囲い(万能塀など)の設置が必要と考えます。仮囲いにつきましてどのようにお考えでしょうか。設置が必要な場合、その費用については設計変更の対象としていただけますでしょうか	共通仮設費率に含まれていると考えております。

34	週休 2 日工事について 久御山町週休 2 日制工事実施要領特記仕様書には週休 2 日工事の明記がありませんので対象外という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
35	特記仕様書(P5) 3-5 実施工程計画表、積算参考資料「別紙 7」 第 1 期土地区画整理事業の調整池に隣接している箇所については令和 9 年 6 月までに隣接箇所すべての工種を終わらせなければならないと記載があります。 該当する工種をご教示ください。 また、別紙 7 にある下流区間 111m のうち対象となる延長もご教示ください。	下流区間 (111m) すべての工種になります。
36	特記仕様書(P12) 5-4 事前調査 特記仕様書に家屋調査(事前調査)について記載がありますが設計書に計上されていません。設計変更の協議対象という認識でよろしいでしょうか。 ご教示ください。	31 番の回答を参照願います。
37	下流区間 1 号組立人孔材料について 金抜き設計書内訳書 (C-49 号)、図面番号 18, 19 1 号組立人孔直壁 900×1500 が計上されていますが、面では 900×900 と読み取れます。図面が正でしょうか。積算見積は直壁 900×1500 のままでよろしいでしょうか。ご教示ください。	図面が正となるため、修正致します。 なお、修正後の閲覧設計書及び数量表をご確認下さい。
38	仮設工 敷鉄板について 金抜き設計書内訳書 (A-4 号) A-4 号内訳書に計上されている敷鉄板 22×1524×3048 の賃料期間をご教示ください。	12 番の回答を参照願います。
39	建設副産物受入施設について 高圧噴射攪拌で発生する建設汚泥(泥水)の受入施設をご教示ください。	記載漏れのため、特記仕様書を変更しました。修正後の閲覧特記仕様書をご確認下さい。

40	建設汚泥（泥水）の運搬について 金抜き設計書（C-14 号, C-32 号） 設計書では建設汚泥（泥水）の受入れ先まで 10t ダンプによる運搬で計上されています。泥水は汚泥吸排車（バキューム車）による運搬と考えますが設計変更の協議対象になりますでしょうか。ご教示ください。	建設汚泥（泥水）ではなく建設汚泥（軟弱土）の表記誤りです。 設計は建設汚泥（軟弱土）で積算しております。また建設汚泥については、セメント系固化材を含む土砂であり、時間の経過によりある程度の硬化が見込まれることから、10 t ダンプによる処分を想定しております。なお処分方法の変更が必要となった場合は協議の上、変更の対象とします。
41	再生粒度調整砕石(RM-30)について 金抜き設計書（B-6 号、B-16 号） 設計書に計上されている再生粒度調整砕石は埋戻土および置換土のことでしょうか。	お見込みのとおりです。
42	重建設機械（分解組立輸送費）トラッククレーンについて、金抜き設計書（A-6 号） トラッククレーン 120 t 吊以下の重建設機械（分解組立輸送）が計上されています。対象となるトラッククレーンはどの工種で使用するのでしょうか。ご教示ください。	13 番の回答を参照願います。
43	重建設機械（分解組立輸送費）クローラクレーンについて、金抜き設計書（A-6）、積算参考資料「別紙 6」鋼矢板打込引抜で使用するクローラクレーン 80t 吊以下の重建設機械（分解組立輸送）が 1 回計上されています。別紙 6 の工程表より 3 回発生すると読み取れますが数量は変更協議対象でしょうか。ご教示ください。	施工上必要と判断した場合は、設計変更協議の対象とします。
44	鋼矢板購入価格について 積算参考資料「別紙 2」 矢板購入価格Ⅳ型およびⅢ型に地域エキストラは加算されていますでしょうか。	加算されていないため、修正しましたので閲覧設計書をご確認ください。
45	積算参考資料「別紙 2」 「無収縮モルタル」 m3 当り何袋で換算していますか。	数量表に記載のとおりです。

46	積算参考資料「別紙 2」 「ケミカルアンカー」は、「ケミカルアンカー・ジンカプセル R-12N、R-16N、R-19N」を採用していますか。	積算参考資料記載の「物価資料」に記載のとおりです。
47	積算参考資料「別紙 2」 「あと施工アンカー M12、M16 ステンレス」は、ホーク・ヘッドインアンカーですか。	積算参考資料記載の「物価資料」に記載のとおりです。
48	積算参考資料「別紙 2」 「鉄筋」の建設物価の採用が「京都③」となっていますが「京都③小口」ではないですか。積算資料は小口です。	積算条件を確認したところ小口単価ではなく標準単価のため、修正しました。 追加した閲覧設計書を確認願います。 単価については鉄筋・鉄筋（差筋）は京都府土木工事単価を採用しております。
49	積算参考資料「別紙 2」「接地材（ED）」は「リード端子」、「接地材（ELA）」は「接地棒」となっていますが、（ED）も（ELA）もリード端子と接地棒の組み合わせになると思います。また、それぞれの規格寸法を教示願います。	接地棒 φ14×1500mm リード端子 φ14×22×500 の規格の物を採用しております。
50	積算参考資料「別紙 2」 「接地埋設表示板」は、国交省の黄銅製ですか。	積算参考資料「別紙 2」を修正しました。 お見込みのとおりです。
51	積算参考資料「別紙 2」 「ケーブル埋設シート」は 2 倍タイプですか。	積算参考資料「別紙 2」を修正しました。 お見込みのとおりです
52	積算参考資料「別紙 2」 「プルボックス」は、ステンレス製完全防水タイプですか。	積算参考資料「別紙 2」を修正しました。 鋼製（防水）です。
53	積算参考資料「別紙 2」 「引込柱」は、「NTT 通信線用」ですか。	積算参考資料「別紙 2」を修正しました。 お見込みのとおりです
54	積算条件 「諸経費」は国交省通達の令和 8 年 4 月の臨時改訂の割増はされていますか。	積算参考資料 4 のとおりです。
55	積算条件「機械損料」は、何年何月を採用していますか。	積算参考資料 4 のとおりです。
56	積算条件 「週休二日制」における割増はされていますか。されている場合は、労務単価、機械賃料諸経費の割増係数を教示願います。	34 番の回答を参照願います。

57	A-1→B-1→C-1→D-46 「諸雑費」に「まるめ」はありますか。	まるめはありません。
58	A-1→B-1→C-2→C-47 「基礎ブロック 1800×1800」のH=1200 と H=1500 の単価が、積算参考資料「別紙 1」 で逆になっていませんか。	積算参考資料「別紙 1」のとおりです
59	A-1→B-1→C-2→D-48→D-94→D-125 「諸雑費」に「まるめ」はありますか。	まるめはありません。
60	A-1→B-1→C-2→D-48→D-94→D-126 「諸雑費」に「まるめ」はありますか。	まるめはありません。
61	A-1→B-1→C-2→D-48→D-94→D-127 「諸雑費」に「まるめ」はありますか。	まるめはありません。
62	A-1→B-1→C-2→D-50→D-96 「モルタル練」に砂は無しですか。	砂はあります。
63	A-1→B-2→C-4→C-50→D-98 「鉄筋加工組立」の施工規模は「10t 未満」、 「太径鉄筋」は「補正無し」、「構造物種別 による補正」は「補正無し」ですか。	お見込みのとおりです。
64	A-1→B-2→C-5 「ラフテレンスクリン賃料」70t の日数を教示願い ます。	追加資料 1 を参照願います。
65	A-1→B-2→C-5→C-54 「諸雑費」に「まるめ」はありますか。	まるめはありません。
66	A-1→B-2→C-5→C-55 「諸雑費」に「まるめ」はありますか。	まるめはありません。
67	A-1→B-4 「鋼矢板購入価格」はベース価格＋地域エ キストラ価格でよろしいですか。	44 番の回答を参照願います。
68	A-1→B-7→C-8→D-26 「排水汚泥土処理費」の日数は、2 日でよ ろしいですか。	追加資料 1 を参照願います。
69	A-1→B-7→C-9→D-26 「排水汚泥土処理費」の日数は、2 日でよ ろしいですか。	追加資料 1 を参照願います。
70	A-1→B-8→C-11 「先行削孔工」の日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。

71	A-1→B-8→C-12 JETCRETE 機械器具損料 先行掘削用（運転日） 先行掘削用（共用日） JETCRETE-N 造成用（運転日） JETCRETE-N 造成用（共用日） ラフテレンクレーン賃料油圧伸縮ジブ型 25 t 吊 以上各日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
72	A-1→B-8→C-12→D-58 ポンプ等の機械損料は 1 3 欄ですか。	すべて 9 欄です。
73	A-1→B-8→C-12→D-59 水槽、ポンプ等の機械損料は 1 5 欄ですか。	すべて 11 欄です。
74	A-1→B-8→C-12→D-60→D-100 それぞれの機械損料は 1 3 欄ですか。	すべて 9 欄です。
75	A-1→B-8→C-13 「排泥液処理用」の日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
76	A-1→B-8→C-15 「動力・用水費」の工事用水中ポンプの日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
77	A-1→B-8→C-15 「動力・用水費」工事用水中ポンプの積算採用歩掛を教示願います。	見積歩掛のため、金抜き設計書のとおりです。
78	A-2→B-9→C-20→C-57→D-72 「管基礎工」のコンクリートの材料(24-8-25(20) W/C=55%以下は小型車割増を追加した単価でしょうか、教示願います。	追加しておりません。
79	A-2→B-9→C-22 「水替工」の工事用水中ポンプの日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
80	A-2→B-9→C-22 「水替工」工事用水中ポンプの積算採用歩掛を教示願います。	設置等の歩掛計上がないため、閲覧設計書を修正いたしましたご確認ください。

81	A-2→B-10→D-26 「排水汚泥土処理費」の日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
82	A-3→B-12→C-24 「ボックスカルバート工」のラフテレンクレーン賃料（油圧伸縮ジブ型 70t 吊）の日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
83	A-3→B-15 「簡易土留工」のたて込み簡易土留材（30ml セット）の深さ 3.5m 未満と深さ 3.0m 未満の数量を教示願います。	11 番の回答をご確認願います。
84	A-3→B-15 「簡易土留工」のたて込み簡易土留材（30ml セット）の深さ 3.5m 未満と深さ 3.0m 未満の内訳は賃料と整備料のみでしょうか教示願います。	賃料費×使用数量で計上しており、閲覧設計書を修正しましたのでご確認ください。
85	A-3→B-18→C-29 「先行削孔工」の日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
86	A-3→B-18→C-30 先行掘削用（運転日） 先行掘削用（共用日） JETCRETE-N 造成用（運転日） JETCRETE-N 造成用（共用日） ラフテレンクレーン賃料油圧伸縮ジブ型 25 t 吊 以上各日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
87	A-3→B-18→C-31 「材料消耗費」の排泥液処理用の日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
88	A-3→B-18→C-33 「動力・用水費」の工事用水中ポンプの日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
89	A-3→B-18→C-33 「動力・用水費」工事用水中ポンプの積算採用歩掛を教示願います。	見積歩掛のため、金抜き設計書のとおりです。
90	A-3→B-19→D-34→D26 「排水汚泥土処理費」の日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。

91	A-3→B-19→D-35→D26 「排水汚泥土処理費」の日数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
92	A-4 「仮設工」の敷鉄板賃料 5,000 枚の日数を教示願います。	12 番の回答を参照願います。
93	A-6→B-20 「JETCRETE-N 運搬費」の各トラック台数を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
94	経費控除について スクラップは、共通仮設費・現場管理費・一般管理費の経費対象外でしょうか、教示願います。	お見込みのとおりです。
95	経費控除について 「技術管理費」の事前分析調査料金は、現場管理費・一般管理費の経費対象外でしょうか。 教示願います。	設計書では経費対象外にしておらず、閲覧設計図書を修正しました。
96	最低制限価格の算出方法について 土木工事・機械設備工事・電気設備工事を集計してから、最低基準価格の補正率を乗じて算出するでよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
97	工事価格の端数処理について、 土木工事、機械設備工事、電気設備工事の各工事価格の端数処理は、一万円単位でよろしいでしょうか。異なる場合は適用されている端数処理をご教示願います。	お見込みのとおりです。
98	最低基準価格の算出方法について、 ①土木工事、機械設備工事、電気設備工事を個別に最低基準価格算出してから集計 ②3 工事を集計してから最低基準価格算出のいずれでしょうか。ご教示願います。	②です。

99	最低基準価格の算出方法について、機械設備工事、電気設備工事の工事設計書に項目が記載されている、 ①機器費 ②据付間接費 ③設計技術費 については、それぞれ直接工事費、共通仮設費、現場管理費のいずれに振り分けられよいのでしょうか。 ご教示願います。	以下のとおり算出してください。 ①機器費は、直接工事費へ ②据付間接費は、現場管理費へ ③設計技術費は、現場管理費へ
100	週休2日工事の補正について、補正は「なし」とされているのでしょうか。異なる場合は適用している補正の種類をご教示願います。	34 番の回答を参照願います。
101	現場環境改善費は「計上なし」でよろしいのでしょうか。計上されている場合は区分をご教示願います。	お見込みのとおりです。
102	工事費内訳書について、直接工事費に占める材料費は、 「必須項目」 ・ 主要な材料費 「任意項目」 ・ 雑材料（諸雑費） ・ 建設機械の燃料費 ・ 仮設材の賃貸料金 でよろしいのでしょうか。異なる場合は「必須」「任意」「不要」の明示をお願いします。	「労務費ダンピングを防止するための公共発注者向けガイドライン（令和7年12月、国土交通省不動産・建設経済局の p. 12～p. 14、「労務費に関する基準」の運用方針（令和7年12月、国土交通省）」等を参考に計上してください。

103	工事費内訳書について、直接工事費に占める労務費は、 「必須項目」 ・ 積上げ積算方式の工種 ・ 施工パッケージ型積算方式の工種 「任意項目」 ・ 市場単価方式の工種 ・ 土木工事標準単価方式の工種 ・ 建設機械の運転労務 でよろしいでしょうか。 なお、当案件では鉄筋工は市場単価を採用しているため、積上げの労務費としてはカウントされません。異なる場合は「必須」「任意」「不要」の明示をお願いします。	「労務費ダンピングを防止するための公共発注者向けガイドライン（令和 7 年 12 月、国土交通省不動産・建設経済局の p. 12～p. 14、「労務費に関する基準」の運用方針（令和 7 年 12 月、国土交通省）」等を参考に計上してください。
104	経費控除について、 金抜き設計書(土木工事)におけるスクラップ[°]は共通仮設費、現場管理費、一般管理費の経費対象外でしょうか。ご教示願います。	94 番の回答を参照願います。
105	経費控除について、 スクラップ[°]以外で経費控除の対象となる項目がございましたら該当項目をご教示願います。	95 番の回答を参照願います。
106	物価資料採用単価の算出方法は、【積算参考資料】「別紙 1」より、Web 版を含めた二誌平均を採用されていますか。異なる場合は算出方法をご教示願います。	お見込みのとおりです。
107	機械賃料について、全て長期割引ありを採用されていますか。ご教示願います。	割引済みです。
108	(土木工事) 鉄筋工全般について、加工・組立費の施工規模は 10t 未満で計上されていますか。ご教示願います。	D-128 加工・組立以外はすべて 10 t 未満での計上となるため、修正しました。 閲覧設計書をご確認ください。
109	(土木工事) 鉄筋工について、鉄筋(差筋用)の加工・組立費は差筋及び杭頭処理の補正を見込まれているのでしょうか。ご教示願います。	鉄筋(差筋用)の加工・組立費は補正を見込んでおります。

110	(土木工事) 【金抜設計書 A-4 号】 仮設工-敷鉄板賃料-22*1524*3048 802 kg について、計上されている賃料日数をご教 示願います。	12 番の回答を参照願います。
111	(土木工事) 【金抜設計書 A-4 号】 仮設工-敷鉄板賃料-22*1524*3048 802 kg について、減額補正はされていますか。ご 教示願います。	補正は行っておりません。 施工後必要であれば、変更協議の対象とし ます。
112	(土木工事) 【金抜設計書 A-8 号】 技術管理費-事前分析検査料金について、 事前分析検査料金は処分費扱いとしてよ ろしいでしょうか。ご教示願います。	94 番の回答を参照願います。
113	(土木工事) 【金抜設計書 B-4 号】 仮設工(下流)-鋼矢板購入価格Ⅳ型(中古 品)残地分について、新品の 90%を計上され ていますか。ご教示願います。	お見込のとおりです。
114	(土木工事) 【金抜設計書 B-4 号】 仮設工(下流)-鋼矢板購入価格Ⅳ型(中古 品)残地分について、地域エクストラを計上され ていますか。ご教示願います。	44 番の回答を参照願います。
115	(土木工事) 【金抜設計書 B-4 号】 仮設工(下流)-山留材用 H 型鋼賃料 (H250~H400)について、 減額補正された賃料を計上されています か。ご教示願います。	国土交通省土木工事標準積算基準書とおり 積算をしています。
116	(土木工事) 【金抜設計書 B-6 号】 土工(下流)-建設発生土受入価格砂質土 (昼間料金)について、処分費の適用年月を ご教示願います。	令和 7 年度（6 月改定版）を採用しており ます。

117	(土木工事) 【金抜設計書 B-6 号】 土工(下流)-再生粒度調整碎石(購入土)-RM-30 について、積算資料(宇治)1 誌のみの採用でしょうか。異なる場合は、単価の採用先をご教示願います。	京都府土木工事単価を採用しております。
118	(土木工事) 【金抜設計書 B-7 号】 薬液注入工(下流)-排水汚泥土処理費について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
119	(土木工事) 【金抜設計書 B-10 号】 推進工-薬液注入工-排水汚泥土処理費について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
120	(土木工事) 【金抜設計書 B-15 号】 簡易土留工-たて込み官位土留材(30m 1 セット) ①深さ 3.5m 幅 3.0m 未満 ②深さ 3.0m 幅 3.0m 未満 について、計上されている数量(m²・日)をご教示願います。	11 番の回答を参照願います。
121	(土木工事) 【金抜設計書 B-15 号】 簡易土留工-たて込み簡易土留材(30m 1 セット) ①深さ 3.5m 幅 3.0m 未満 ②深さ 3.0m 幅 3.0m 未満 について、整備費は計上無しとされているのでしょうか。計上されない場合は、設計変更協議の対象でしょうか。ご教示願います。	84 番の回答を参照願います。

122	(土木工事) 【金抜設計書 B-20 号】 先行削孔機運搬費 11t トラックについて、 ①1 台当りの単価 ②計上されている台数 をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
123	(土木工事) 【金抜設計書 B-20 号】 JETCRETE (SG-400) 運搬費 15t トラックについて、 ①1 台当りの単価 ②計上されている台数 をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
124	(土木工事) 【金抜設計書 B-20 号】 JETCRETE-N 運搬費 11t トラックについて、 ①1 台当りの単価 をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
125	(土木工事) 【金抜設計書 B-20 号】 JETCRETE-N 運搬費 8t トラックについて、 ①1 台当りの単価 ②計上されている台数 をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
126	(土木工事) 【金抜設計書 B-20 号】 JETCRETE-N 運搬費 4t トラックについて、 ①1 台当りの単価 ②計上されている台数 をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
127	(土木工事) 【金抜設計書 B-20 号】 補充運搬費 1 台/10 日 4t トラックについて、 ①1 台当りの単価 ②計上されている台数 をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。

128	(土木工事) 【金抜設計書 B-21 号】 鋼矢板・H 形鋼・覆工板等の運搬(往) 製品長=12m 以内・10km まで について、 単位が「式」になっていますが「t」ではない でしょうか。ご確認お願い致します。	お見込みのとおりです。
129	(土木工事) 【金抜設計書 B-24 号】 事業損失防止施設費-推進用埋設物調査 ボーリング (フラビット) ①一般調査 ②解析等調査業務 ③間接調査費 について、すべて共通仮設費、現場管理費、 一般管理費の経費対象外とされています か。異なる場合は対象の有無をご教示願 います。	対象となります。
130	(土木工事) 【金抜設計書 C-5 号】 ボックスカルバート工(下流側)-ラフテレンクレーン賃料 油圧伸縮ジブ型 70t 吊について、賃料日数 をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
131	(土木工事) 【金抜設計書 C-8 号】 薬液注入工(ポンプ 層)-排水汚泥土処理費 について、計上されている日数をご教示願 います。	追加資料 1 を参照願います。
132	(土木工事) 【金抜設計書 C-9 号】 薬液注入工(推進到達側)-排水汚泥土処理 費について、計上されている日数をご教示 願います。	追加資料 1 を参照願います。
133	(土木工事) 【金抜設計書 C-11 号】 高圧噴射攪拌工(下流)-JETCRETE 労務費- 先行削孔工について、計上されている日数 をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。

134	(土木工事) 【金抜設計書 C-11 号】 高圧噴射攪拌工(下流)-JETCRETE 労務費 -JETCRETE-N 造成工について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
135	(土木工事) 【金抜設計書 C-12 号】 高圧噴射攪拌工(下流)-JETCRETE 機械損料 -先行削孔用(運転日)について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
136	(土木工事) 【金抜設計書 C-12 号】 高圧噴射攪拌工(下流)-JETCRETE 機械損料 -先行削孔用(供用日)について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
137	(土木工事) 【金抜設計書 C-12 号】 高圧噴射攪拌工(下流)-JETCRETE 機械損料 -JETCRETE-N 造成用(運転日)について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
138	(土木工事) 【金抜設計書 C-12 号】 高圧噴射攪拌工(下流)-JETCRETE 機械損料 -JETCRETE-N 造成用(供用日)について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
139	(土木工事) 【金抜設計書 C-12 号、D-62 号】 高圧噴射攪拌工(下流)-JETCRETE 機械損料 -発電機賃料について、それぞれの規格で計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
140	(土木工事) 【金抜設計書 C-12 号】 高圧噴射攪拌工(下流)-JETCRETE 機械損料 -ラフレンスクレーン賃料油圧伸縮ジブ型 25t 吊について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。

141	(土木工事) 【金抜設計書 C-13 号】 高压喷射搅拌工(下流)-材料消耗費-排泥液処理用について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
142	(土木工事) 【金抜設計書 C-14 号】 高压喷射搅拌工(下流)-排泥液処理費-建設汚泥(泥水)昼間料金について、採用されている受入場所名をご教示願います。	39 番の回答を参照願います。
143	(土木工事) 【金抜設計書 C-15 号】 高压喷射搅拌工(下流)-動力・用水費-工事中水中ポンプ-口径 100mm 揚程 10m 3.7kW について、 ①賃料 ②損料 のいずれを採用されていますか。ご教示願います。	①です。
144	(土木工事) 【金抜設計書 C-21 号、D-74 号】 推進工-仮設備工-クレーン設備工(刃口推進工法)φ800~1100 について、特殊作業員が 2 項目記載がありますが、それぞれの員数をご教示願います。	歩掛とおり 2 項目合わせてで 5 人になります。
145	(土木工事) 【金抜設計書 C-21 号、D-78 号】 推進工-仮設備工-推進設備工(刃口推進)φ800 について、特殊作業員が 1 項目記載がありますが、計上されている員数をご教示願います。	歩掛とおり特殊作業員が 1 項目で 5.5 人になります。

146	(土木工事) 【金抜設計書 C-21 号、D-78 号】 推進工-仮設備工-推進設備工(刃口推進) φ 800-門型クレーン運転費 φ 800~1100mm 2.8t 吊について、【見積参考資料】-「別紙 1」で単価公表されている、 「テラ型クレーン(懸垂型)クレーン本体」と「テラ型クレーン(懸垂)ホスト揚程 12m)」を採用していると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	お見込みのとおりです。
147	(土木工事) 【金抜設計書 C-22 号】 推進工-刃口推進工 HP φ 800 mm-水替工-工事用水中ポンプ 口径 50mm 揚程 10m 0.75kW について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
148	(土木工事) 【金抜設計書 C-22 号】 推進工-刃口推進工 HP φ 800 mm-水替工-工事用水中ポンプ 口径 50mm 揚程 10m 0.75kW について、 ①賃料 ②損料 のいずれを採用されていますか。ご教示願います。	80 番の回答を参照願います。
149	(土木工事) 【金抜設計書 C-24 号】 ボックスカルバート工(上流側)-ラフテレンクレーン賃料 油圧伸縮ジブ型 70t 吊について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
150	(土木工事) 【金抜設計書 C-28 号、D-83 号】 インバートコンクリート工-耐摩耗版設置工-タマイト設置工について、【積算参考資料】「別紙 1」で設置歩掛の単位が「式」となっていますが「m2」ではないでしょうか。ご確認お願い致します。	積算参考資料「別紙 1」の記載に誤りがありました。 「式」ではなく「m²」の表記誤りです。

151	(土木工事) 【金抜設計書 C-29 号】 高圧噴射攪拌工(上流)-JETCRETE 労務費- 先行削孔工について、計上されている日数 をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
152	(土木工事) 【金抜設計書 C-29 号】 高圧噴射攪拌工(上流)-JETCRETE 労務費 -JETCRETE-N 造成工について、計上されて いる日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
153	(土木工事) 【金抜設計書 C-30 号】 高圧噴射攪拌工(上流)-JETCRETE 機械損料 -先行削孔用(運転日)について、計上され ている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
154	(土木工事) 【金抜設計書 C-30 号】 高圧噴射攪拌工(上流)-JETCRETE 機械損料 -先行削孔用(供用日)について、計上され ている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
155	(土木工事) 【金抜設計書 C-30 号】 高圧噴射攪拌工(上流)-JETCRETE 機械損料 -JETCRETE-N 造成用(運転日)について、計 上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
156	(土木工事) 【金抜設計書 C-30 号】 高圧噴射攪拌工(上流)-JETCRETE 機械損料 -JETCRETE-N 造成用(供用日)について、計 上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
157	(土木工事) 【金抜設計書 C-30 号、D-85 号】 高圧噴射攪拌工(上流)-JETCRETE 機械損料 -発電機賃料について、それぞれの規格で 計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。

158	(土木工事) 【金抜設計書 C-30 号】 高压喷射搅拌工(上流)-JETCRETE 機械損料-ラフテレンクレーン賃料油圧伸縮ジブ型 25t 吊について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
159	(土木工事) 【金抜設計書 C-31 号】 高压喷射搅拌工(上流)-材料消耗費-排泥液処理用について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
160	(土木工事) 【金抜設計書 C-34 号】 薬液注入工-発進立坑部(上流側)-排水汚泥土処理費について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
161	(土木工事) 【金抜設計書 C-35 号】 薬液注入工-落差部(上流側)-排水汚泥土処理費について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
162	(土木工事) 【金抜設計書 C-45 号、C-77 号】 推進用埋設物調査-間接調査費-運転費-クレーン装置付 3t 積 2.9t 吊について、計上されている日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
163	(土木工事) 【金抜設計書 C-45 号、C-77 号、F-6 号】 推進用埋設物調査-間接調査費-運転費-クレーン装置付 3t 積 2.9t 吊について、軽油以外の項目で計上されている各数量をご教示願います。	歩掛名称：設計業務等標準積算 発行元：一般財団法人 経済調査会 発行年月日：令和 7 年度版 のとおり積算をしています。

164	(土木工事) 【金抜設計書 C-45 号、C-77 号、F-6 号】 推進用埋設物調査-間接調査費-運転費-クレーン装置付 3t 積 2.9t 吊 について、 トラック損料 クレーン装置付(ベーストラック 3~3.5t 積吊能力 2.9t)の単位が「hr」と「供/日」で 2 項目記載がありますが、それぞれ【9 欄】と【11 欄】を採用されているのでしょうか。異なる場合は採用先をご教示願います。	163 番の回答を参照願います。
165	(土木工事) 【金抜設計書 C-45 号、C-79 号】 推進用埋設物調査-間接調査費-仮設費-平坦足場嵩上げ足場(0.3m 以下)について、 特記仕様書 P7 のチェックボーリング調査の項目には平坦地足場(箇所)0.3m 以下と記載があります。また、市場単価には、 ①板材足場 (0.3m 以下) 深度 50m 以下 ②嵩上げ足場 (0.3m 超) 深度 50m 以下の 2 種類の単価がありますが、嵩上げ足場は 0.3m 越が適用になると思われます。①②のいずれを採用されているのでしょうか。ご教示願います。	表記の誤りです。 ①で積算をしております。
166	(土木工事) 【金抜設計書 C-48 号】 スクリーン設置工について、詳細書には ①ステンレス製 4 面体スクリーン 1.2×1.2×0.3m 丸棒φ13×50 角目(ボルト等含む) ②スクリーン設置工がそれぞれ別項目になっていますが、【積算参考資料】「別紙 1」にはスクリーン(材工共)1 式で 2,980,000 円と記載されています。 ①に「別紙 1」にはスクリーン(材工共)1 式の費用を計上 ②に C-80 号詳細書の歩掛を計上されているのでしょうか。異なる場合は計上方法をご教示願います。	積算参考資料「別紙 1」を修正しました。ご確認願います。 スクリーン 1 式 2,980,000 円は材料費のみであり、C-80 で設置歩掛を計上しております。

167	(土木工事) 【金抜設計書 C-48 号】 スクリーン設置工について、あと施工アンカー M16 ステンレスの品名をご教示願います。	積算参考資料記載の「物価資料」に記載のとおりです。
168	(土木工事) 【金抜設計書 C-71 号】 現場打ちコンクリート工-現場打ち材料費-差筋ねじ式 D13 について、単価の採用先は【積算参考資料】「別紙 2」の鉄筋(差し用)SD295 D13 でよろしいでしょうか。異なる場合は採用先をご教示願います。	お見込みのとおりです。
169	(機械設備工事) 【第 5 号明細書、施工単価表-3】 モルタル充填工について、材料費「モルタル工(1:2)高炉」は京都府土木単価資料の単価を採用し、歩掛は下水道用標準歩掛を適用されているのでしょうか。異なる場合は算出方法をご教示願います。	お見込みのとおりです。
170	(機械設備工事) 【第 5 号明細書、施工単価表-4】 モルタル仕上工 厚 20mm について、材料費「モルタル工(1:3)高炉」は京都府土木単価資料の単価を採用し、歩掛は下水道用標準歩掛を適用されているのでしょうか。異なる場合は算出方法をご教示願います。	お見込みのとおりです。
171	(機械設備工事) 【第 6 号明細書】 仮設費(積上)について、明細書に積上項目の記載がありませんが、特記仕様書 P1 より、交通誘導員 B(昼間)を 15 人計上すればよろしいでしょうか。異なる場合は計上されている項目・数量をご教示願います。	交通誘導員を 10 名計上しております。 特記仕様書を修正しました。

172	(電気設備工事) 【第2号明細書】 電線管の付属材料について、付属材料費率は ①1.00 ②1.75 のいずれを適用されていますか。ご教示願います。	②です。
173	(電気設備工事) 【第3号明細書】 動力用引込用ケーブルの付属材料について、付属材料費率は0.015を適用されていますか。異なる場合は適用されている付属材料費率をご教示願います。	お見込のとおりです。
174	(電気設備工事) 【第4号明細書】 技術労務費について、「技術者」とは「電気通信技術者」でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
175	【積算参考資料】「別紙1」 3分割端面版 3600×5100×400 開口 2000×2000 の採用単価が公表されていますが、今回の工事では使用しないと考えるよろしいでしょうか。計上されている場合は金抜設計書の項目をご教示願います。	本工事では採用がないため、使用しません。
176	【積算参考資料】「別紙2」 鉄筋(差し筋用)について、建設物価:京都③、積算資料:京都③小口と記載されていますが、 差し筋ではない鉄筋については、 建設物価:京都③、積算資料:京都③の平均を採用されているのでしょうか。ご教示願います。	48番の回答を参照願います。

177	【積算参考資料】「別紙 2」 鉄筋(差し筋用)について、SD345 D19 のみ、 建設物価:京都③ P17 積算資料:全国② P309 と記載されています。積算資料の該当頁は 薬液工法部材となっています。ご確認をお 願います。	48 番の回答を参照願います。
178	【積算参考資料】「別紙 2」 フライッシュについて、建設物価「大阪①②」は バラ物の単価が掲載されており、袋物の掲 載がありませんが、バラ物の単価を採用さ れているのでしょうか。ご教示願います。	建設物価の t あたりを kg 単価に割り戻して 平均単価を採用しております。
179	(土木工事) 【金抜設計書 C-20 号】管布設工 【設計図面番号 33】管基礎工図(2) ヒューム管への異物混入防止のため、スクリーン などの設置は不要でしょうか。	不要と考えております。
180	A-1→B-8→C-13→D-65 「排泥液処理用」について C-13 の数量は 38 日で D-65 は、基準数量 2 日当り 17,635 円で 1 日当り単価が 8,817 円ということど すか。	お見込みのとおりです。
181	A-1→B-8→C-14 「建設汚泥(泥水)」の処分施設は、どこ の施設で単価設定されていますか。	39 番の回答を参照願います
182	A-1→B-8→C-16 「諸雑費」に「まるめ」はありますか。	まるめはありません。
183	A-1→B-8→C-17 「諸雑費」に「まるめ」はありますか。	まるめはありません。
184	A-1→B-8 「技術使用料」の単価を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
185	A-1→B-2→C-4→C-50 A-1→B-9→C-20→C-57 等 鉄筋コンクリート棒鋼は、通常 1.03 倍の 補正が掛かるはずですが、掛かっていない ようです。単価で補正されているのです か。	鉄筋のロス率「1.03」は計上していないた め、閲覧設計書を修正しましたのでご確認 願います。

186	A-2→B-9→C-21→D-73→D107 「構造物とりこわし」の騒音・振動対策は不要ですか。	不要です。
187	A-2→B-9→C-22 「水中ポンプ」の燃料が抜けていませんか。	80 番の回答を参照願います。
188	A-3→B-12→C-25→C-64→C-81, 82, 83, 84 「均しコンクリート」、「諸雑費」はまるめは有りますか。無しですか。 また、C-82 と C-84 （H2000 と H3000）の歩掛数量が同じですが、間違っていないですか。	まるめはありません。 C-82 と C84 に関しては寸法・形状が同じなため、積算上設計書のとおりとしております。
189	A-3→B-12→C-26→C-65→D113 「接合材料費」はまるめは有りますか。	まるめはありません。
190	A-3→B-12→C-26→C-66→D-104 「モルタル練り」に砂は無しですか。	砂はあります。
191	A-3→B-12→C-26→C-66→D-115 「諸雑費」はまるめは有りますか。	まるめはありません。
192	A-3→B-12→C-26→C-66→D-116 「鉄筋加工組立」は労務だけですか。 材料費を含んでいたら材料の割増 1.03 は見込まれていますか。	185 番の回答を参照願います
193	A-3→B-12→C-26→C-67→D-118 「鉄筋加工組立」は労務だけですか。 材料費を含んでいたら材料の割増 1.03 は見込まれていますか。	185 番の回答を参照願います。
194	A-3 → B-12 → C-26 → C-68 → C-91 → D-105, D-129, 118 「鉄筋加工組立」は労務だけですか。 材料費を含んでいたら材料の割増 1.03 は見込まれていますか。	185 番の回答を参照願います。
195	A-3→B-12→C-26→C-68→D117 「接合材料費」はまるめは有りますか。	D-117 に接合材料はありません。
196	A-3→B-12→C-27→C-71 「差筋 ねじ式」の単価を教示願います。	積算参考資料「別紙 2」のとおりです。

197	A-3→B-12→C-28→D-83 「タフマイト設置工」は、積算参考資料で 1 式 45,000 となっていますが内訳書では単位が m2 になっています。15m2 で 45,000 なのか 1m2 が 45,000 なのかどちらですか。	150 番の回答を参照願います。
198	A-3→B-8 「技術使用料」の単価を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
199	A-6→B-20 「JETCRETE-N 運搬費」の各トラックの単価が「見積による」となっていますので単価を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
200	A-7→B-24→C-43 土質ボーリングの粘性土、砂質土の単価を教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
201	A-7→B-24→C-43→C-72, 73 それぞれの業務単価を教示願います。	歩掛名称：設計業務等標準積算 発行元：一般財団法人 経済調査会 発行年月日：令和 7 年度版 のとおり積算をしています。
202	A-7→B-24→C-44→C-74 歩掛人数を教示願います。	歩掛名称：設計業務等標準積算 発行元：一般財団法人 経済調査会 発行年月日：令和 7 年度版 のとおり積算をしています。
203	A-7→B-24→C-44→C-75, 76 それぞれの業務単価を教示願います。	歩掛名称：設計業務等標準積算 発行元：一般財団法人 経済調査会 発行年月日：令和 7 年度版 のとおり積算をしています。
204	A-7→B-24→C-44→D-90, 91, 92 それぞれの歩掛人数を教示願います。	歩掛名称：設計業務等標準積算 発行元：一般財団法人 経済調査会 発行年月日：令和 7 年度版 のとおり積算をしています。
205	A-7→B-24→C-45→C-77→F-6 C-77 の日数と F-6 の歩掛数量を教示願います。	162 番と 163 番の回答を参照願います。
206	A-7→B-24→C-45→C-78→D-120, 121 D-122 それぞれの単価を教示願います。	市場単価のとおり積算しております。

207	A-7→B-24→C-45→C-79→D-123 1箇所当りの単価を教示願います。	市場単価のとおり積算しております。
208	積算参考資料 リード端子、接地棒はどのメーカー単価ですか。	49 番の回答を参照願います。
209	第 2 号明細書 電線管の付属材料費の率を教示願います。	172 番の回答を参照願います。
210	発進立坑の鋼矢板打設数量について 図面番号 32 発進立坑仮設図、数量表 下流区間 (7) 土留工 数量表より土留工⑤中間区間②'の打込枚数が 43 枚となっています。発進立坑仮設図より支圧壁側の 13 枚の引抜は未計上に思われます。ご教示ください。	引抜が未計上なため、設計変更の対象とします。 なお、入札は原設計で積算してください。
211	鉄筋の材料計上について 金抜き設計書 金抜き設計書には鉄筋の材料と施工が同数量で計上されています。鉄筋材料費は質量×1.03(ロス分)で計上されているのでしょうか。ご教示ください。	185 番の回答を参照願います。
212	【全般】 本工事において週休二日補正が適用されているかご教示ください。 適用されている場合は間接費及び労務費・機械賃料・市場単価・標準単価等に係る各補正係数をご教示ください。	34 番の回答を参照願います。
213	【全般】 上記の質問において週休二日補正が適用されていない場合、受注後の協議対象となるかご教示ください。	協議対象にはなりません。
214	【全般】 本工事において現場環境改善費は計上されているかご教示ください。	101 番の回答を参照願います。

215	【全般】 経費計算時の対象外となる項目がございましたら全てご教示ください。	94 番及び 95 番の回答を参照願います。
216	【全般】 計上されている労務費は令和8年度3月から適用される公共工事設計労務単価を採用しているかご教示ください。	お見込みのとおりです。
217	特記仕様書 P5 3－4 施工管理の内、『3 受注者は、1 の施工管理基準や設計図書に定めない工種について、監督職員と協議のうえ、施工管理を行うものとする』とあるが1の施工管理基準等に含まない場合、共通仮設費 技術管理費による積上げ等にて設計変更の対象かご教示ください。	変更の想定はしておりませんが、当初予想されない事由による場合には設計変更協議の対象になります。
218	大内貯留管整備工事（上下-工 08-01）設計図面 図面番号 11、12、24、25、29-32、34-42、57-59（雨水貯留施設 仮設工図(1)、(2)、ポンプ槽・堆砂槽仮設工図(1)、(2)、推進工詳細図(1)、(2)、到達立坑仮設工図、発進立坑仮設工図、雨水貯留槽施設 構造図・仮設図(1)-(9)、落差工・越流施設仮設図(1)-(3)） 受注後の設計照査結果、土留工、腹起し、切梁が変更となった場合、設計変更の対象かご教示ください。	施工上必要と判断した場合は、設計変更協議の対象とします。
219	特記仕様書 P6 3－6 刃口推進工の内、『1 調査および施工にあたっては事前に京都府営水道と協議を行い、その指示事項を遵守すること』とあるが協議結果により追加の調査費等の増額が発生した場合、設計変更の対象かご教示ください。	設計変更の対象になります。

220	特記仕様書 P7 4 材料 4-2 鉄筋コンクリート構造物のスランブについての内、『鉄筋コンクリート構造物のスランブ値 8cm の記述については、12cm に読み替えて運用すること』とあるが生コンクリートの単価について、①金抜設計書のスランブ 8cm を読み替え、積算上についてもスランブ値 12cm の単価を採用②積算上はスランブ値 8cm の単価を採用し、設計変更で 12cm の単価に変更のいずれを採用しているかご教示ください。	特記仕様書の記載のとおり、スランブ値は 12cm に読み替えるものとし、積算上もスランブ値 12cm の単価を採用しております。
221	特記仕様書 P12 5-2（関係機関との協議）の内、『本契約後速やかに工事施工箇所を関係機関と調整のうえ、立会のもとで試掘を行い地下埋設状況を十分に把握するとともに事故防止に努めること。試掘結果を報告すること』と記載されているが、試掘費用は設計変更対象かご教示ください。	一部調査費として、京都府府営水道の水道管との離隔確認に係る費用を計上しております。なお、その他、施工上必要となる調査が生じた場合は、設計変更協議するものとします。
222	特記仕様書 P12 5-4（事前調査）の内、『受注者は、必要に応じて家屋等の所有者立会いのうえ、工事着手前に家屋等の状況（壁・塀・土間等のクラック）を写真に取り、平面図に位置及び状況（クラックの幅・長さ等）を記入し整理したものを監督職員に提出すること』と記載されているが、現状は家屋調査の対象物はないとの認識でよいか。また調査が必要になった場合、調査費用は設計変更対象かご教示ください。	お見込みのとおりです。
223	特記仕様書（別冊） P3 2-1 水中ポンプ 2 仕様の内、付属品の仕様、数量をご教示ください。	数量表及び金抜き設計書のとおり設計しております。

224	図面番号 31、34～42（到達立坑仮設工図、雨水貯留槽施設 構造図・仮設図(1)～(9)）受注後の設計照査結果、計画されている仮設工にて PC 部材の搬入・据付けが困難であった場合、設計変更の対象かご教示ください。	施工が不可能と判断した場合、変更設計協議の対象とします。
225	図面番号 25、31、32、57、59（ポンプ槽・堆砂槽仮設工図(2)、到達立坑仮設工図、発進立坑仮設工図、落差工・越流施設仮設図(1)、落差工・越流施設仮設図(3)）受注後の設計照査結果、計画されている薬液注工の注入範囲が変更となった場合、設計変更の対象かご教示ください。	施工に必要と判断した場合、変更設計協議の対象とします。
226	図面番号 60、61（落差工・越流施設仮設図(4)、(5)）受注後の設計照査結果、計画されている簡易土留工の変更が必要となった場合、設計変更の対象かご教示ください。	施工に必要と判断した場合、変更設計協議の対象とします。
227	現道は大型車両規制となっているが、解除等の協議、届出等は実施済みでしょうか。受注者で実施する場合、設計変更の対象かご教示ください。	受注者により協議、届出を提出してください。なお、設計変更の対象としません。
228	現状耕作されている農地がありますが、契約日翌日以降より受注者想定日より着手できない場合、それに伴い発生する費用は設計変更の対象かご教示ください。	土地区画整理事業者等協議済みであり、現状想定はしておりません。 当初予期していない事由による場合は、設計変更協議の対象とします。
229	大内貯留管整備工事(金抜き)P7A－4号仮設工 敷鉄板設置に際し、基面整正しか計上されていないが、既設設備撤去・復旧、地盤改良等が必要となった場合、設計変更の対象かご教示ください。	施工に必要と判断した場合、変更設計協議の対象とします。
230	大内貯留管整備工事(金抜き)P19、P30 B－8号、B－18号高圧噴射攪拌工 JETCRETE は工法指定でしょうか。工法変更可能かご教示ください。	6 番の回答を参照願います。

231	大内貯留管整備工事(金抜き)P19・P30 B－8号、B－18号高圧噴射攪拌工 先行削孔工における余剰水の処理方法をご教示ください。なお、余剰水処理に発生する費用は設計変更の対象かご教示ください。	余剰水の処理も含めた設計としております。別途、追加で対策が必要であれば設計変更の対象とします。
232	大内貯留管整備工事(金抜き)P50・P68 C－14号、C－32号排泥液処理費 建設汚泥（泥水）の単位重量をご教示ください。	建設汚泥（泥水）ではなく建設汚泥（軟弱土）の表記誤りです。 設計は建設汚泥（軟弱土）で積算しております。単位重量は1.8t/m ³ で積算しております。
233	大内貯留管整備工事(金抜き)P50・P68 C－14号、C－32号排泥液処理費 建設汚泥（泥水）の単位重量が積算上の単位重量と異なる場合、設計変更の対象かご教示ください。	設計変更の想定はしていませんが、当初予想されない事由による場合には設計変更協議の対象とします。
234	最低制限価格算出について 機械設備工事および電気設備工事において最低制限価格算出前に機器費は直接工事費、据付間接費は現場管理費、設計技術費は現場管理費へ振り分けるのでしょうか。異なる場合は最低制限価格算出方法をご教示ください。	99番の回答を参照願います。
235	ランダム係数の算出方法について 開札後、ランダム係数算出に採用された各応札業者の入札書受付時間は公表されるのでしょうか。	公表していません。
236	積算上、計上されている「鉄筋(差し筋用)」は小口単価を採用し、「鉄筋コンクリート用棒鋼」は全て大口単価を採用されているのでしょうか。異なる場合は採用されている単価の取引数量区分をご教示ください。	48番の回答を参照願います。

237	大内貯留管整備工事(金抜き)A-4号 積算上、計上されている敷鉄板賃料の供用 日数をご教示ください。	12 番の回答を参照願います。
238	大内貯留管整備工事(金抜き)A-4号 敷鉄板賃料に不足分弁償金は積算上、計上 されているかご教示ください。	計上しておりません。
239	大内貯留管整備工事(金抜き)A-8号 事前分析検査料金は、経費計算時の対象外 かご教示ください。	95 番の回答を参照願います。
240	大内貯留管整備工事(金抜き)B-4号 「鋼矢板購入価格 IV型(中古品) 残地分」 について計上されている単価は新品価格 ×90%と新品価格×80%のどちらを採用 されているかご教示ください。	113 番の回答を参照願います。
241	大内貯留管整備工事(金抜き)B-6号 積算上、計上されている「建設発生土受入 価格砂質土(昼間料金)」で想定されてい る単位体積重量をご教示ください。	単位重量は 1.8t/m ³ で積算しております。
242	大内貯留管整備工事(金抜き)B-8、18号 積算上、計上されている技術使用料の単価 および出典根拠をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
243	大内貯留管整備工事(金抜き)B-14号 「鋼矢板購入価格 IV型(中古品)」および 「鋼矢板購入価格 III型(中古品) 残地分」 について計上されているそれぞれの単価 は新品価格×90%と新品価格×80%のど ちらを採用されているかご教示ください。	113 番の回答を参照願います。
244	大内貯留管整備工事(金抜き)B-15号 積算上、計上されている「たて込み官位土 留材(30m 1セツ)深さ 3.5m 幅 3.0m 未満」 および「たて込み官位土留材(30m 1セツ) 深さ 3.0m 幅 3.0m 未満」の数量(m ² ・日) をご教示ください。	11 番の回答を参照願います。

245	大内貯留管整備工事(金抜き)B-15号 積算上、たて込み簡易土留材の修理費及び 損耗費は計上されているかご教示くだ さい。	賃料及び整備費のみです。
246	大内貯留管整備工事(金抜き)B-20号 「先行削孔機運搬費 11 tトラック」、 「JETCRETEー (SG-400) 運搬費 15 tトラ ック」、「JETCRETEーN 運搬費 11 tトラ ック」、「JETCRETEーN 運搬費 8 tトラ ック」、「JETCRETEーN 運搬費 4 tトラ ック」、「補充運搬費 1 台/10 日 4 tトラック」の単 価をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
247	大内貯留管整備工事(金抜き)B-20号 「先行削孔機運搬費 11 tトラック」、 「JETCRETEー (SG-400) 運搬費 15 tトラ ック」、「JETCRETEーN 運搬費 8 tトラ ック」、「JETCRETEーN 運搬費 4 tトラ ック」、「補充運搬費 1 台/10 日 4 tトラック」 の各数量をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
248	大内貯留管整備工事(金抜き)C-5号 ラフレンソクレーン賃料の 1 式あたりの数量およ び算出の際の丸め方法をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。 まるめはありません。
249	大内貯留管整備工事(金抜き)C-8、9、34、 35 号、B-10 号 排水汚泥土処理費の 1 式あたりの数量を ご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
250	大内貯留管整備工事(金抜き)C-11、29 号 先行削孔工および JETCRETEーN 造成工の 1 式あたりの数量をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
251	大内貯留管整備工事(金抜き)C-12、30 号 「先行削孔用 (運転日)」、「先行削孔用 (供 用日)」、「JETCRETEーN 造成用 (運転日)」、 「JETCRETEーN 造成用 (供用日)」、「ラフレン ソクレーン賃料」の 1 式あたりの各数量をご教 示ください。	追加資料 1 を参照願います。

252	大内貯留管整備工事(金抜き)C-13、31号 排泥処理用の1式あたりの数量をご教示 ください。	追加資料1を参照願います。
253	大内貯留管整備工事(金抜き)C-14、32号 積算上、計上されている「建設副産物受入 価格建設汚泥(泥水)昼間料金」の単価・出 典根拠・搬出先をご教示ください。	京都府土木工事単価をもとに算出しており ます。
254	大内貯留管整備工事(金抜き)C-15、33号 積算上、計上されている工事用水中ポンプ は賃料で良いかご教示ください。	お見込みのとおりです。
255	大内貯留管整備工事(金抜き)C-15、33号 工事用水中ポンプの1式あたりの数量をご 教示ください。	追加資料1を参照願います。
256	大内貯留管整備工事(金抜き)C-15、33号 ポンプの据付・撤去費およびポンプの運転 に係る労務・発電機等の費用は協議対象で しょうか。	見積歩掛を採用しているため協議対象とし ません。
257	大内貯留管整備工事(金抜き)C-22号 積算上、計上されている工事用水中ポンプ は賃料で良いかご教示ください。	80番の回答を参照願います。
258	大内貯留管整備工事(金抜き)C-22号 工事用水中ポンプの1式あたりの数量をご 教示ください。	追加資料1を参照願います。
259	大内貯留管整備工事(金抜き)C-22号 ポンプの据付・撤去費およびポンプの運転 に係る労務・燃料・発電機等の費用は協議 対象でしょうか。	80番の回答を参照願います。
260	大内貯留管整備工事(金抜き)C-23号 人孔鉄蓋 重車道用 受枠共 T-25 φ600 (標準)の単価は積算上、別紙 1 鋳鉄製 鉄蓋(雨水)φ600 T-25(標準)に掲載 の単価が受枠込の価格としてそのまま計 上されているかご教示ください。	お見込みのとおりです。

261	大内貯留管整備工事(金抜き)C-24 号 ラフレンスクレーン賃料の 1 式あたりの数量および算出の際の丸め方法をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。 まるめはありません。
262	大内貯留管整備工事(金抜き)C-36、38、39、40、41 号 「鋼矢板・H 形鋼・覆工板等の運搬 (往)」、 「鋼矢板・H 形鋼・覆工板等の運搬 (復)」 について計上されているのは片道分でしょうか。	お見込みのとおりです。
263	大内貯留管整備工事(金抜き)C-37、42 号 「鋼矢板・H 形鋼・覆工板等の運搬 (往復)」 について計上されているのは往復分でしょうか。	お見込みのとおりです。
264	大内貯留管整備工事(金抜き)C-43 号 一般調査で計上されている土質ボーリング (プラビット) 粘性土・砂質土の単価、もしくは単価根拠をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
265	大内貯留管整備工事(金抜き)C-48、71 号 積算上、計上されているあと施工アンカー の詳細な規格および品名をご教示ください。	積算参考資料記載の「物価資料」に記載のとおりです。
266	大内貯留管整備工事(金抜き)C-49 号 調整駒緊結セット L=250AJ フレームホルダー M16×450 は、L=450 の誤記であり、別紙 1 調整金具 H=450 に掲載単価の計上でよろしいでしょうか。異なる場合は単価、もしくは単価根拠をご教示ください。	お見込みのとおりです。
267	大内貯留管整備工事(金抜き)C-54、61 号 製品本体据付工で計上されている歩掛は どちらも積算参考資料 P7 に記載の「BOX 据付工 B3000×H4500」でしょうか。	お見込みのとおりです。
268	大内貯留管整備工事(金抜き)C-71 号 積算上、計上されている「差筋 ねじ式 D13」の単価および出典根拠をご教示ください。	積算参考資料記載の「物価資料」に記載のとおりです。

269	大内貯留管整備工事(金抜き)C-77号 トラック運転費の1回あたりの数量および片道所要時間をご教示ください。	歩掛名称：設計業務等標準積算 発行元：一般財団法人 経済調査会 発行年月日：令和7年度版 のとおり積算をしています。
270	大内貯留管整備工事(金抜き)C-79号 平坦足場嵩上げ足場について条件が0.3m以下となっておりますが嵩上げ足場は0.3m超ではないでしょうか。	165番の回答を参照願います。
271	大内貯留管整備工事(金抜き)C-88、90号 積算上、計上されている「円形型枠 Φ50 紙管 4m」は「フジボイド径 50×管厚 2.2×長さ 4000」を採用されているかご教示ください。	採用規格は 50×2.2×4000 の物を採用しております。
272	大内貯留管整備工事(金抜き)D-27, 54, 55, 88, 89号 薬液中注入工の労務歩掛について計上は小数点第3位以下四捨五入、第2位止めでよろしいでしょうか。異なる場合は丸め方法についてご教示ください。	お見込みのとおりです。
273	大内貯留管整備工事(金抜き)D-47号 市場単価を含む単価表について諸雑費丸めが計上されておりませんが、円止め切捨ての計上でよろしいでしょうか。異なる場合は丸め方法についてご教示ください。	お見込みのとおりです。
274	大内貯留管整備工事(金抜き)D-62、85号 発動発電機の1式あたりの各数量をご教示ください。	追加資料1を参照願います。
275	大内貯留管整備工事(金抜き)D-65号 排泥液処理用の2日あたりの数量をご教示ください。	追加資料1を参照願います。
276	大内貯留管整備工事(金抜き)D-67号 推進施工箇所は柱状図では砂礫層も確認できます。実際の日推進が異なる場合は設計変更の対象と考えてよいかご教示ください。	施工上困難となった場合、変更協議の対象とします。

277	大内貯留管整備工事(金抜き)D-68 号 坑内作業用機械損料(3)の2.9mあたりの 数量をご教示ください。	追加資料1を参照願います。
278	大内貯留管整備工事(金抜き)D-74 号 クレーン設備工(刃口推進工法)の1箇所あた りの土木一般世話役、特殊作業員、電工、 特殊作業員、普通作業員、トラッククレーン賃料の 各数量をご教示ください。	下水道用設計標準歩掛表「管路」のとおり 積算しております。
279	大内貯留管整備工事(金抜き)D-74 号 クレーン設備工の単価表に計上されてい る2項目目の特殊作業員はどのような作 業を想定されているか、ご教示ください。	144 番の回答を参照願います。
280	大内貯留管整備工事(金抜き)D-78 号 積算上、計上されている足場板材の材質は 杉で良いかご教示ください。	お見込みのとおりです。
281	大内貯留管整備工事(金抜き)D-78 号 積算上、計上されている足場板材は京都府 土木工事単価資料掲載の単価に0.33を乗 じた単価を採用しているのでしょうか。そ の場合は単価の端数処理、異なる場合は計 上されている単価をご教示ください。	積算参考資料「別紙5」に追加しました。
282	大内貯留管整備工事(金抜き)D-80 号 門型クレーン運転費の1箇所あたりの数量お よび算出の際の丸め方法をご教示くださ い。	追加資料1を参照願います。
283	大内貯留管整備工事(金抜き)D-81, 82, 98, 105, 116, 118, 128, 129 号 鉄筋加工・組立の市場単価を含む単価表に ついて諸雑費丸めが計上されておりませ んが、円止め切捨ての計上でよろしいで しょうか。異なる場合は丸め方法についてご 教示ください。	お見込みのとおりです。

284	大内貯留管整備工事(金抜き)D-81 号 鉄筋工 加工・組立について下記の積算条件をそれぞれご教示ください。 ・ 施工規模 ・ 太径鉄筋補正 ・ 構造物種別による補正	図面及び数量計算書を基に市場単価のとお り積算しております。
285	大内貯留管整備工事(金抜き)D-82 号 鉄筋工 加工・組立について下記の積算条件をそれぞれご教示ください。 ・ 施工規模 ・ 太径鉄筋補正 ・ 構造物種別による補正	図面及び数量計算書を基に市場単価のとお り積算しております。
286	大内貯留管整備工事(金抜き)D-83 号 タフマイト設置工で計上されている単価 は積算参考資料 P2 に記載の「コンクリー ト洗堀防止用ゴム製耐摩耗板タフマイト M タイプ設置歩掛」でしょうか。その場合、 1 式あたり 45,000 円を 15m² で除した単価 を 1m² あたりの単価として計上している かご教示ください。	150 番の回答を参照願います。
287	大内貯留管整備工事(金抜き)D-98 号 鉄筋工 加工・組立について下記の積算条件をそれぞれご教示ください。 ・ 施工規模 ・ 太径鉄筋補正 ・ 構造物種別による補正	63 番の回答を参照願います。
288	大内貯留管整備工事(金抜き)D-105 号 鉄筋工 加工・組立について下記の積算条件をそれぞれご教示ください。 ・ 施工規模 ・ 太径鉄筋補正 ・ 構造物種別による補正	図面及び数量計算書を基に市場単価のとお り積算しております。
289	大内貯留管整備工事(金抜き)D-107 号 構造物とりこわし工について低騒音・低振 動対策の有無についてご教示ください。	186 番の回答を参照願います。

290	大内貯留管整備工事(金抜き)D-116 号 鉄筋工 加工・組立について下記の積算条件をそれぞれご教示ください。 ・ 施工規模 ・ 太径鉄筋補正 ・ 構造物種別による補正	図面及び数量計算書を基に市場単価のとおり積算しております。
291	大内貯留管整備工事(金抜き)D-118 号 鉄筋工 加工・組立について下記の積算条件をそれぞれご教示ください。 ・ 施工規模 ・ 太径鉄筋補正 ・ 構造物種別による補正	図面及び数量計算書を基に市場単価のとおり積算しております。
292	大内貯留管整備工事(金抜き)D-125～127 号他 別紙 3 で諸雑費率のある単価表について有効 4 桁切捨での丸めの計上でよろしいでしょうか。異なる場合は丸め方法についてご教示ください。	少数点以下切捨でのまるめなしです。
293	大内貯留管整備工事(金抜き)D-128 号 鉄筋工 加工・組立について下記の積算条件をそれぞれご教示ください。 ・ 施工規模 ・ 太径鉄筋補正 ・ 構造物種別による補正	図面及び数量計算書を基に市場単価のとおり積算しております。
294	大内貯留管整備工事(金抜き)D-129 号 鉄筋工 加工・組立について下記の積算条件をそれぞれご教示ください。 ・ 施工規模 ・ 太径鉄筋補正 ・ 構造物種別による補正	図面及び数量計算書を基に市場単価のとおり積算しております。
295	大内貯留管整備工事(金抜き)E-5、10 号 積算上、計上されているベントナットの詳細な規格および品名をご教示ください。	京都府土木工事単価のとおり積算しております。

296	大内貯留管整備工事(金抜き)E-6 号 積算上、計上されている 1 推 m あたりの刃口 押輪、ストラット支持板、ジャッキ台、押角、推進台のそれぞれの数量をご教示ください。	各数量を明示しましたので閲覧設計書をご確認願います。
297	大内貯留管整備工事(金抜き)E-6 号 計上されている刃口押輪は、全損として積算上は別紙 5 の単価を計上されているか ご教示ください。	お見込みのとおりです。
298	大内貯留管整備工事(金抜き)E-6 号 トロバケット及び転倒式トロバケット、転倒バケット、トロ用車輪が 1 推 m 当たり 2.1 推進 m 計上されていますが、このままの計上でよいかご教示ください。	お見込みのとおりです。
299	大内貯留管整備工事(金抜き)E-7 号 積算上、計上されている 1 推 m あたりのストラット単体、高圧ホース(1)、高圧ホース(2)、作動油のそれぞれの数量をご教示ください。	各数量を明示しましたので閲覧設計書をご確認願います。
300	大内貯留管整備工事(金抜き)E-8 号 積算上、計上されている 1 供用日あたりの油圧ジャッキ、分流器、油圧ポンプ のそれぞれの数量をご教示ください。	各数量を明示しましたので閲覧設計書をご確認願います。
301	大内貯留管整備工事(金抜き)F-6 号 「運転手(特殊)」、「トラック損料ベーストラック 3～3.5t 積 吊能力 2.9t(hr)」、「トラック損料ベーストラック 3～3.5t 積 吊能力 2.9t(供/日)」の 1 日あたりの数量をご教示ください。	歩掛名称：設計業務等標準積算 発行元：一般財団法人 経済調査会 発行年月日：令和 7 年度版 のとおり積算をしています。
302	大内貯留管整備工事(金抜き)工事設計書 (機械設備工事) 第 2 号明細書 直接材料費にて付属材料費 1.4 との記載 がございますが単価算出方法は管材費× 1.4 か管材費×1.4%のどちらで算出されて いるかご教示ください。	下水道用設計標準歩掛表のとおり積算して おります。

303	大内貯留管整備工事(金抜き)工事設計書 (機械設備工事) 第 5 号明細書 埋戻工流用土について、施工条件は小規模 でよいでしょうか。異なる場合は詳細な規 格をご教示ください。	お見込みのとおりです。
304	大内貯留管整備工事(金抜き)工事設計書 (機械設備工事) 第 5 号明細書 機械設備工事におけるモルタル充填工1:2 高炉の積算上採用している歩掛及び適用 ページをご教示ください。	169 番の回答を参照願います。
305	大内貯留管整備工事(金抜き)工事設計書 (機械設備工事) 第 6 号明細書 機械設備工事における仮設費(積上げ)に ついて空欄になっておりますが計上項目 はないという理解で良いでしょうか。計上 がある場合は項目・数量をご教示くださ い。	171 番の回答を参照願います。
306	大内貯留管整備工事(金抜き)工事設計書 (電気設備工事) 第 2 号明細書 電気設備工事における接地材料リード端 子φ14×1500L は、φ14×500L の誤記でし ょうか。また、積算上採用しているメーカ ーをご教示ください。	49 番の回答を参照願います。
307	大内貯留管整備工事(金抜き)工事設計書 (電気設備工事) 第 2 号明細書 電気設備工事における接地材料接地棒 φ 14×1500L の積算上採用しているメーカ ー及び規格をご教示ください。	49 番の回答を参照願います。
308	大内貯留管整備工事(金抜き)工事設計書 (電気設備工事) 第 2 号明細書 電気設備工事における接地埋設標の積算 上採用している材質をご教示ください。	50 番の回答を参照願います。
309	大内貯留管整備工事(金抜き)工事設計書 (電気設備工事) 第 2 号明細書 電気設備工事におけるプルボックスの積 算上採用している材質をご教示ください。	52 番の回答を参照願います。

310	大内貯留管整備工事(金抜き)工事設計書 (電気設備工事)第2、3号明細書 電気設備工事における同上付属材料について「電線管」、「動力引込用ケーブル」、「電線」のそれぞれの付属材料率をご教示ください。	172番と173番の回答を参照願います。
311	大内貯留管整備工事(金抜き)工事設計書 (電気設備工事)第4号明細書 電気設備工事における「技術者 据付 単体調整 組合せ試験」は「電気通信技術者」で良いかご教示ください。	174番の回答を参照願います。
312	大内貯留管整備工事(金抜き)工事設計書 (電気設備工事)第6号明細書 電気設備工事におけるモルタル充填工1:2高炉の積算上採用している歩掛及び適用ページをご教示ください。	材料費「モルタル工(1:2)高炉」は京都府土木単価資料の単価を採用し、歩掛は下水道用標準歩掛を適用しています。
313	大内貯留管整備工事(金抜き)工事設計書 (電気設備工事)第7号明細書 電気設備工事における仮設費(積上げ)について1ヶ月(5日)との記載がございますが、計上されている金額は交通誘導員B 1人×5日=5人日 でしょうか。	お見込みのとおりです。
314	積算参考資料 P2, 5~8 別紙1(見積単価), 別紙3(見積歩掛)及び別紙4(採用標準積算基準)で記載されている単価及び歩掛数量について、積算上はそのままの単価および歩掛数量の計上でしょうか。単価率の査定のあるものについては別途査定率をご教示ください。	単価率の査定はありません。
315	積算参考資料 P2 別紙1 3分割端面版 3600×5100×400 開口 2000×2000 は、設計書のいずれで計上されていますかご教示ください。	175番の回答を参照願います。
316	積算参考資料 P3 「鉄筋(差し筋用)SD345D19」について積算資料 P309 と記載されていますが誤りではないでしょうか。	177番の回答を参照願います。

317	積算参考資料「別紙 2」本工事の積算で採用した建設物価及び積算資料について、採用単価は、建設物価、積算資料の 2 誌平均、安値のどちらを採用されているのでしょうか。ご教示お願いします。	2 誌平均になります。
318	金抜設計書で採用されている、建設機械等の賃料については、すべて(長期割引あり)と考えてよろしいでしょうか。ご教示お願いします。	107 番の回答を参照願います。
319	金抜設計書で採用されている、労務単価は令和 8 年度単価でよろしいでしょうか。ご教示お願いします。	お見込のとおりです。
320	本工事施工時の重建設機械、資材搬入車両等の主要道路からの進入路、及び 交通誘導員 B の配置は、どのように想定されているのでしょうか。図示等で、明確にご教示お願いします。	上流区間、下流区間共に刃口推進を実施する箇所からの出入りを想定しております。交通誘導員については、現時点では施工ヤード出入口のみ計上しております。
321	諸経費対象外の項目がありましたらご教示お願いします。	94 番及び 95 番の回答を参照願います。
322	工事価格について、下水道工事(2)、機械設備工事、電気設備工事の各工事価格は、千円単位の算出でよろしいでしょうか。異なる場合は何円単位での算出かを、ご教示お願いします。	97 番の回答を参照願います。
323	金抜設計書 下水道工事(2) P7 A-4 号 仮設工について、敷鉄板賃料 22*1524*3048 802kg 5,000 枚の賃貸日数は、何日を想定されているのでしょうか。また敷鉄板賃料の出典元等を、ご教示お願いします。	12 番の回答を参照願います。 また賃料の出典元は工程表等施工に必要と考える日数を考慮して算出しております。
324	金抜設計書 下水道工事(2) P15、25 B-4、14 号 仮設工について、鋼矢板購入価格 IV型(中古品)残地分 719 t、IV型(中古品) 489.3 t の単価、算出根拠出典元等を、またはその単価を、ご教示お願いします。	国土交通省土木標準積算基準書のとおり積算しております。 単価については、113 番の回答を参照願います。

325	金抜設計書 下水道工事(2) P82 C-46 号 人孔材料費について、調整駒緊結セット L=250AJ フレームホルダ M16×250 1組の単価は、「別紙1」調整金具 H=250 ¥6,000 組と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
326	金抜設計書 下水道工事(2)P82 C-46 号 人孔材料費について、削孔費 HP Φ800 用 1箇所の単価は、「別紙1」削孔 HP Φ800 用 ¥86,000 個と考えてよろしいでしょうか。 ご教示お願いします。	お見込みのとおりです。
327	金抜設計書 下水道工事(2) P59 C-23 号 人孔材料費について、調整駒緊結セット L=500AJ フレームホルダ M16×450 1組の単価は「別紙1」調整金具 H=450 ¥8,400 組と考えてよろしいでしょうか。 ご教示お願いします。	お見込みのとおりです。
328	金抜設計書 下水道工事(2) P85 C-48 号 スクリーン設置工について、ステンレス製 4 面体スクリーン 1.2×1.2×0.3m 丸棒Φ13×50 角目(ボルト含む) 1 台、 スクリーン設置工 1 台とありますが、「別紙1」 スクリーン(材工共) 四面体スクリーン 1200×1200×300 目幅 50mm 削孔 ¥2,980,000 式とあり、設置工が重複すると思われますがどのように考えればよろしいでしょうか。 ご教示お願いします。	166 番の回答を参照願います。
329	金抜設計書 下水道工事(2) P86 C-49 号 人孔材料費について、調整駒緊結セット L=250AJ フレームホルダ M16×450 3組 とありますが、これは 調整駒緊結セット L=500AJ フレームホルダ M16×450 3組 の間違いではないでしょうか。 また 単価は 「別紙1」調整金具 H=450 ¥8,400 組 と考えてよろしいでしょうか。 ご教示お願いします。	266 番の回答を参照願います。

330	金抜設計書 下水道工事(2) P50、68 C-14、32号 排泥液処理費について、建設副産物受入価格 建設汚泥(泥水) 昼間料金の、積算時の搬出先はどこを 想定されているのでしょうか。 また、内訳書には、土砂等運搬 が計上されていますが、建設汚泥(泥水)の運搬には、汚泥吸排車が必要と思われますが、変更対象と考えればよろしいでしょうか。 ご教示お願いします。	39番と40番の回答を参照願います。
331	工事設計書(機械設備工事) 本工事内訳書 仮設費(積上)について、第6号明細書 仮設費(積上げ)の項目が空白となっていますが 特記仕様書 1-4(工事中の安全対策) 1. 交通整理員は804人(土木・昼間)、5人(電気・昼間)、15人(機械設備・昼間)を計上している。と記載されている、15人(機械設備・昼間)を計上するものと考えてよろしいでしょうか。 ご教示お願いします。	171番の回答を参照願います。
332	工事費設計書(電気設備工事) 第2号明細書 直接材料(電設備材料)について、電線管 PE22mm、28mm、36mm は、厚鋼、ねじ無のどちらを想定されているのでしょうか。 電線管の詳細または、単価をご教示お願いします。	ネジ付きになります。 単価については、積算参考資料「別紙2」のとおり積算しております。
333	工事費設計書(電気設備工事) 第2号明細書 直接材料(電設備材料)について、プルボックス 150×150×100 防水 の規格、材質(鋼製、ステンレス、塩化ビニル、FRP)等の詳細または、単価をご教示お願いします。	材質については、52番の回答を参照願います 単価については、積算参考資料「別紙2」のとおり積算しております。
334	金抜設計書 下水道工事(2) P94 C-57号 管基礎工について、ケミカルアンカー D13用 28本とありますが、設計図面 33 管基礎工図(2) 発進立坑部 側面図 には樹脂製アンカー D16×28本、鉄筋表には 樹脂製アンカー D13 28本と記載されていますが、どのように考えればよろしいでしょうか。 ご教示お願いします。	側面図の D16 の記載が誤りで、鉄筋表の D13 が正になります。修正した閲覧図面をご確認ください。

335	金抜設計書 下水道工事(2) P79 C-43号 一般調査について、土質ポーリング(フラビット) Φ66mm 粘性土、砂質土 は共に、ハンコアポーリングと考えてよろしいでしょうか。違うのであれば、工法、規格等の詳細または、単価をご教示お願いします。	追加資料1を参照願います。
336	配布資料 積算参考資料 「別紙3」 本工事の積算で採用した見積歩掛及び参考歩掛 の 先行削孔工(運転日)2セットについて、グラウトポンプ 損料、工事用水中モータポンプ 攪拌装置付、普通型(潜水)損料は 令和7年建設機械損料表(運転1日当り損料(9欄))を採用されていると考えてよろしいでしょうか。異なるのであれば、採用の詳細、金額等をご教示お願いします。	72 番の回答を参照願います。
337	配布資料 積算参考資料 「別紙3」 本工事の積算で採用した見積歩掛及び参考歩掛の先行削孔工(共用日)2セットについて、グラウトポンプ 損料、工事用水中モータポンプ 攪拌装置付、普通型(潜水)損料、水槽(一般工事用)損料は 令和7年建設機械損料表(共用1日当り損料(11欄))を採用されていると考えてよろしいでしょうか。異なるのであれば、採用の詳細、金額等をご教示お願いします。	73 番の回答を参照願います。
338	配布資料 積算参考資料 「別紙3」 本工事の積算で採用した見積歩掛及び参考歩掛 の JETCRETE-N造成用(運転日)プラントについて、工事用水中モータポンプ 攪拌装置付(水中泥水ポンプ) 損料、高圧噴射攪拌式地盤改良機械損料 付属機器、高圧洗浄機 損料 工事用・モータ駆動、工事用水中モータ・ポンプ 普通型(潜水ポンプ) 損料 口径 100mm、80mm、攪拌装置付(水中泥水ポンプ)は 令和7年建設機械損料表(運転1日当り損料(9欄))を採用されていると考えてよろしいでしょうか。異なるのであれば、採用の詳細、金額等をご教示お願いします。	お見込みのとおりです。

339	配布資料 積算参考資料 「別紙3」 本工事の積算で採用した見積歩掛及び参考歩掛 の JETCRETE-N造成用(供用日)プラントについて、工事用水中モータポンプ 攪拌装置付(水中泥水ポンプ) 損料、高圧噴射攪拌式地盤改良機械損料 付属機器、高圧洗浄機 損料 工事用・モータ駆動、工事用水中モータ・ポンプ 普通型(潜水ポンプ) 損料 口径 100mm、80mm、攪拌装置付(水中泥水ポンプ)は 令和7年建設機械損料表(運転1日当り損料(11欄))を採用されていると考えてよろしいでしょうか。異なるのであれば、採用の詳細、金額等を ご教示お願いします。	お見込みのとおりです。
340	工事設計書(機械設備工事) 明細書 1 機器費 の 水中ポンプ ハンクログ型φ100×5.5kw 2台 すべて 機器単体費 と考えてよろしいでしょうか。 ご教示お願いします。	お見込みのとおりです。
341	工事設計書(電気設備工事) 第1号明細書 機器類に記載されている、ポンプ 制御盤、水位計、引込開閉器盤等すべて 機器単体費 と考えてよろしいでしょうか。 ご教示お願いします。	お見込みのとおりです。
342	最低基準価格算出方法について ①土木工事、機械設備工事、電気設備工事を個別に最低基準価格算出してから集計 ②3工事を集計してから最低基準価格算出のいずれでしょうか。 ご教示お願いします。	98 番の回答を参照願います。
343	最低基準価格算出方法について 機械設備工事、電気設備工事の工事設計書にある ①機器費、②据付間接費、③設計技術費は、最低基準価格算出前、それぞれ直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費のいずれに振り分ければよろしいでしょうか。 ご教示お願いします。	99 番の回答を参照願います。

344	工事設計書(電気設備工事) 第2号、第3号明細書 直接材料(電設備材料)について、電線管の付属材料比率は 1.75、電線類は 0.015、と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は採用されている付属材料比率をご教示お願いします。	172 番の回答を参照願います。
345	工事設計書(機械設備工事) 明細書2 直接材料費について 小配管材料 SUS304 (Sch20S) 100A、150A 単価の出典元、詳細規格等を、またはその単価をご教示お願いします。	積算参考資料別紙「2」のステンレス鋼鋼管、出典元は建設物価、積算資料で積算しております。
346	工事設計書(機械設備工事) 明細書6 補助材料費の算出根拠出典元等を、また補助材料費率をご教示お願いします。	下水道用設計標準歩掛表「ポンプ場・処理場」のとおり積算しております。
347	工事設計書(電気設備工事) 本工事内訳書 第7号明細書 補助材料費、機械経費、仮設費の算出根拠出典元等を、また補助材料費率、金額等をご教示お願いします。	下水道用設計標準歩掛表「ポンプ場・処理場」のとおり積算しております。
348	金抜設計書 下水道工事(2) P44、45 C-8、9号 薬液注入工 ポンプ槽、推進到達側 P70、71号 C-34 発進立坑部 上流側 C-35 落差部 上流側について 各部それぞれの排水汚泥土処理費の日数を、ご教示お願いします。	追加資料1を参照願います。
349	金抜設計書 下水道工事(2) P51、69 C-15、33号 動力・用水費について それぞれの、工事用水中ポンプ 口径100mm 揚程10m 3.7kw の日数を、ご教示お願いします。	追加資料1を参照願います。

350	金抜設計書 下水道工事(2) P99 C-62 号 ボックスカルバート工材料費について 3 分割端面版 B 2600×5490×300 開口 2000×2000 1 枚の単価は 「別紙 1」本工事の積算で採用した見積単価の 3 分割接続版 2600×5490×300 開口 2000×2000 フランジ金具付 組 ¥2,965,400 と考えてよろしいでしょうか。 異なる場合は、出典元、単価等を、ご教示をお願いします。	お見込みのとおりです。
351	積算参考資料 P12 別紙 7 の工程表において借地期間が記載されていますが『借地期間：中間②～上流区間②令和 9 年度 7 月末～令和 10 年度 7 月』の範囲明示矢印は、上流区間③～越流堰まで含んでいます。どのようにお考えでしょうか？	別紙 7 を修正いたしましたので、ご確認ください。 なお、工程表に合せた期間を借地期間としております。詳細な時期等については区画整理事業者と協議しながら施工するよう考えております。
352	別紙 6 の工程表では、令和 10 年度 6 月に施工完了となっていますが、工期令和 10 年 11 月と整合しません。上記の件より令和 10 年度 6 月までにすべての工事を完了する必要があるのかお教えてください。また予測しない事態で工期が遅れた場合は、協議のうえ工期延長となりますか？	工期を令和 10 年 11 月については、検査資料等の整理及び他の事由等を考慮した上での工期設定になります。現時点では 6 月には工事完了になります。 特記仕様書 3-5 実施工程計画表 を遵守してください。
353	金抜設計書 P25 B-14 号 仮設工 鋼矢板購入価格 III 型（中古品）残置分の 224.4t は、残置数量で切断部分の数量が計上されていません。どのようにお考えでしょうか？お教えてください。	計上されております。 数量表等のとおり積算しております。
354	積算参考資料「別紙 3」 本工事の積算で採用した見積歩掛及び参考歩掛 について 採用された見積歩掛と参考歩掛を明確に分類して、ご教示をお願いします。	積算参考資料「別紙 3」の組立マンホール設置工（7m 以上）は見積歩掛です。
355	積算参考資料「別紙 3」 本工事の積算で採用した見積歩掛及び参考歩掛 について 採用された、参考歩掛は、実施工時において、施工条件等が異なった場合には、変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示をお願いします。	設計変更の想定はしておりませんが、当初予想されない事由による場合には設計変更協議の対象となります。

356	大内貯留槽整備工事 特記仕様書 3-5 実施工程計画表 1 本工事は「第1期、第2期土地区画整理事業(みなくるタウン)」の区域内での工事であり、同区画整理事業の造成工事も実施されることから、同区画整理事業の進捗に支障のないよう協議・調整し工事を実施しなければならない。とありますが、同区画整理事業の進捗に支障のないよう協議・調整することに伴って発生した、本工事の工程、施工条件等の変更は、変更対象と考えてよろしいでしょうか。 ご教示をお願いします。	現工程表内では設計変更の想定はしていませんが、当初予想されない事由による場合には設計変更協議の対象となります。
357	別紙7 借地費用が必要な場合、変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示をお願いします。	必要となった場合は変更設計協議の対象とします。
358	別紙7 施工ヤードの整備が必要な場合、変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示をお願いします。	施工上追加整備が必要と判断した場合は、変更設計協議の対象とします。
359	別紙7 使用後に復旧費用が必要な場合、変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示をお願いします。	土地区画整理事業者と調整のうえ、必要と判断した場合は設計変更の対象となります。
360	工事用進入路の条件明示をお願いします。	追加資料2を参照願います。
361	本工事は週休2日対象工事で、且つ費用補正を行い、予定価格を算出しているのでしょうか。 その場合、月単位の週休2日の費用補正と考えてよろしいでしょうか。	34番の回答を参照願います。
362	金抜設計書D-47号単価表 組立マンホール設置工は諸雑費による丸めは計上されていないと考えてよろしいでしょうか。	まるめは計上しておりません。
363	金抜設計書C-48号詳細書 あと施工アンカーの単位が式となっていますが、本の間違いでしょうか。	お見込みのおとりです。

364	金抜設計書 C-48 号詳細書 あと施工アンカーの単価は積算資料 建設物価のどちらの単価を採用して いるのでしょうか。	2 誌の平均になります。
365	金抜設計書 D-96 号単価表 モルタル練に使用する砂は 「コンクリート骨材 砂 洗い荒目」 にて計上されていると考えてよろし いでしょうか。	お見込のとおりです。
366	金抜設計書 D-98 号単価表 鉄筋工 加工・組立において 施工規模は 10 t 未満にて積算 していると考えてよろしいでしょうか。	108 番の回答を参照願います。
367	金抜設計書 D-98 号単価表 丸めの諸雑費計上はないと考えて よろしいでしょうか。	まるめはありません。
368	金抜設計書 C-50 号詳細書 鉄筋コンクリート棒鋼の材料補正係数 は単価にかけているのでしょうか。	185 番の回答を参照願います。
369	本工事において 小口取引価格にて計上している 材料がある場合ご教示願います。	ございません。
370	金抜設計書 C-5 号詳細書 ラフレンクレーン賃料の数量の記載があり ません。開示願います。	追加資料 1 を参照願います。
371	金抜設計書 C-55 号詳細書 ラフレンクレーン賃料の規格が排ガス (3 次)となっておりませんが、2014 年 規制型の間違いではないでしょうか。	お見込みのとおりです。 金額は同額です。
372	金抜設計書 B-4 号明細書 鋼矢板購入品価格にエキストラは 計上されているのでしょうか。 計上している場合は、エキストラ名 をご教示願います。	44 番の回答を参照願います。

373	金抜設計書 C-8 号詳細書 薬液注入工ポンプ層において、排水 汚泥土処理費の日数が不明です。 ご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
374	金抜設計書 C-9 号詳細書 薬液注入工推進到達側において、排水 汚泥土処理費の日数が不明です。 ご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
375	金抜設計書 D-58 号単価表 先行削孔用(運転日)において、 計上されている各損料は、9 欄と 13 欄のどちらを採用しているの でしょうか。ご教示願います。	72 番の回答を参照願います。
376	金抜設計書 D-58 号単価表 先行削孔用(供用日)において、 計上されている各損料は、11 欄と 15 欄のどちらを採用しているの でしょうか。ご教示願います。	73 番の回答を参照願います。
377	積算参考資料「別紙-3」の 2 頁目 2 つ目に「JETCRETE-N 造成用(運転日) 造成」がありますが、運転日ではなく 供用日の間違いではないでしょうか。	お見込みのとおりです。
378	金抜設計書 D-62 号単価表 各発動発電機の計上日数をご教示願いま す。	追加資料 1 を参照願います。
379	特記仕様書 10 頁 建設汚泥の受入施設の記載がありません。 ご教示願います。	39 番の回答を参照願います。
380	金抜設計書 B-8 号明細書 技術使用料の計上がありますが、 単価掲載元または、単価をご教示願いま す。	追加資料 1 を参照願います。
381	金抜設計書において、歩掛りが見積り 採用歩掛となるものについては、全て 開示願います。	積算参考資料「別紙 3」のとおりです。

382	金抜設計書 E-10 号補助表 フライアッシュの材料単価はバラか袋物のどちらを採用しているのでしょうか。又は、平均単価を採用しているのでしょうか。ご教示願います。	178 番の回答を参照願います。
383	金抜設計書 D-74 号単価表 特殊作業員が 2 行計上されていますが特殊な歩掛を採用されているのでしょうか。もしくは間違いでしょうかご教示願います	144 番の回答を参照願います。
384	金抜設計書 A-4 号内訳書 敷鉄板の賃料において、設計の供用日をご教示願います。	12 番の回答を参照願います。
385	スクラップの計上がありますが、諸経費の対象外と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	94 番の回答を参照願います。
386	積算参考資料「別紙-1」 調整金具 H=450 は、金抜設計書には L=250 と L=500 の 2 種類ありますが、どちらも積算資料単価で同じ金額として計上しているのでしょうか。	266 番の回答を参照願います。
387	金抜設計書 D-116 号単価表 鉄筋加工組立の積算条件として、構造物種別による補正は差筋にて積算していると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	お見込みのとおりです。
388	金抜設計書 D-84 号単価表 1 工事当り使用量が 30m ² 未満とありますが、30m ² 以上の間違いではないでしょうか。	お見込みのとおりです。 閲覧設計図書を修正しましたので、ご確認ください。
389	積算参考資料「別紙-1」 タフマイト設置歩掛単価が開示されていますが、単位が式となっております。金抜設計書と単位が異なる為、m ² 単価をご教示願います。	150 番の回答を参照願います。

390	特記仕様書 10 頁「4-6」において、 受入場所の「一般財団法人城陽山砂利採取 地整備公社」は、HP より「搬入車両は集 中監視所から搬入すること」となっていま す。運搬距離が長くなる為、建設発生土の 運搬費は設計変更の対象と考えてよろし いでしょうか。	町の基準にて算出するため、設計変更の対 象といたしません。
391	積算参考資料「別紙-3」の 2 頁目 1 つ目に「JETCRETE-N 造成用(供用日)プラ ント」がありますが、単位は日/運ではな く、日/共の間違いではないでしょうか。	お見込みのとおりです。 追加資料 1 を参照願います。
392	積算参考資料 1 頁に、「使用する水につい ては、水路の水を使用している。」とあり ますが、水路の水が使用できないもしく は、量が足りない場合は、設計変更の対象 と考えてよろしいでしょうか。	施工上必要と判断した場合は設計変更の対 象とします。
393	施工ヤードにおいて、敷鉄板の計上はあり ますが、地盤改良は不要と考えてよろしい でしょうか。また、必要となった場合は設 計変更の対象と考えてよろしいでしょ うか。	お見込みのとおりです。
394	電気設備工事—2 号明細書 計上されている PE 管について、ネジの有 無をご教示願います。	332 番の回答を参照願います。
395	電気設備工事—2 号明細書 計上されているプルボックスについて材 質と端子の有無をご教示願います。	52 番の回答を参照願います。
396	202607073893120260721124905 申 請 書 等 (7.21 修正)のうち工事費内訳書について ワード 11/11 頁 【工事全体の合算値を記載する場合】 直接工事費に占める労務「責」と記載され ていますが、労務「費」と読み替えると思 えてよろしいでしょうか。ご教示くださ い。	お見込みのとおりです。

397	2202607073893120260721124905 申請書等 (7.21 修正)のうち工事費内訳書について ワード 11/11 頁 【工事全体の合算値を記載する場合】 工事全体の合算値であることを必ず明示した上で、「表紙、欄外、別表などに記載する。」とございますが、本工事の入札時に提出する工事費内訳書は、このワード 9～11 頁のみで、表紙、別表等を提出しないと考えるよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込のとおりです。 なお、提示している内訳書は記入様式例であるため、内訳書の作成範囲に指定されている項目と一致しているのであれば、独自の書式を使用しても問題ありません。
398	公告書にて、予定価格を公表頂いております。 土木工事、機械設備工事、電気設備工事を合わせた価格ですが、それぞれの予定工事価格をご教示ください。	公表しておりません。
399	土木工事（下水道工事（2））、機械設備工事、電気設備工事の一般管理費等の算出について 対象額は、3つの工事の工事原価の合計額ではなく、工事毎の工事原価と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。
400	土木工事（下水道工事（2））、機械設備工事、電気設備工事の一般管理費等の算出について 一般管理費等率の算定は、土木工事（下水道工事（2））、機械設備工事、電気設備工事それぞれの工事原価に対して行うと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。
401	土木工事（下水道工事（2））、機械設備工事、電気設備工事の一般管理費等の算出について 3つの工事の工事原価の合計額が対象額となる場合は、主たる土木工事（下水道工事（2））で一般管理費等率を算定すると考えるよろしいでしょうか。ご教示ください。	本設計では、土木工事（下水道工事（2））、機械設備工事及び電気設備工事について、それぞれの工事原価に各工事の一般管理費等率を適用して工事価格を算出し、その合計額を工事価格としています。

402	久御山町ホームページ 入札制度に掲載されている「建設工事における最低制限価格の決定方法の変更について」は、本工事でも適用されると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。
403	本工事は、土木工事（下水道工事（2））、機械設備工事、電気設備工事の構成です。京都府ホームページ 低入札価格調査・最低制限価格制度に掲載されている「低入札価格調査制度に係る取扱要領の運用について」を適用すると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、土木工事、機械設備工事、電気設備工事で構成されている工事の最低制限価格の算出方法をご教示ください。	久御山町ホームページ記載の「建設工事における最低制限価格の決定に伴うランダム係数の変更について」を参照願います。また3工事のそれぞれの項目で合算し基準率を掛けてください。 ①直接工事費（土木工事＋電気＋機械設備）×97% ②共通仮設費（土木工事＋電気＋機械設備）×90% ③現場管理費（土木工事＋電気＋機械設備）×90% ④一般管理費（土木工事＋電気＋機械設備）×68% になります。
404	上記「低入札価格調査制度に係る取扱要領の運用について」より 1 調査基準価格等の設定 工事の種別：下水道等 下水道等工事（機械設備工事、電気設備工事）について 機器費、工事費の取扱が記載されています。この通りに算出すると考えてよろしいでしょうか。 異なる場合は、機器費の額に10分の何を乗じて得た額とすればよいでしょうか。ご教示ください。	99 番の回答を参照願います。

405	調査基準価格の算出方法につきまして (ア) 土木工事の直接工事費＋機械設備工事の（機器費×0.6＋直接工事費）＋電気設備工事の（機器費×0.6＋直接工事費）の合計額に10分の9.7を乗じて得た額 (イ) 土木工事の共通仮設費＋機械設備工事の（機器費×0.1＋共通仮設費）＋電気設備工事の（機器費×0.1＋共通仮設費）の合計額に10分の9を乗じて得た額 (ウ) 土木工事の現場管理費＋機械設備工事の（機器費×0.2＋現場管理費＋据付間接費＋設計技術費）＋電気設備工事の（機器費×0.2＋現場管理費＋据付間接費＋設計技術費）の合計額に10分の9を乗じて得た額 (エ) 土木工事の一般管理費等＋機械設備工事の（機器費×0.1＋一般管理費等）＋電気設備工事の（機器費×0.1＋一般管理費等）の合計額に10分の6.8を乗じて得た額以上(ア)(イ)(ウ)(エ)の合計額が、予定価格に10分の9.2を乗じて得た額を超える場合にあっては10分の9.2を乗じて得た額以下となるよう算定した価格が調査基準価格と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	機械設備工事及び電気設備工事の機器費については、全て直接工事費に計上してください。それ以外については、お見込みのとおりです。
406	久御山町ホームページのうち入札制度 「建設工事における最低制限価格の決定に伴うランダム係数の変更について」より、京都府ホームページ掲載の調査基準価格は、最低基準価格と読み替え、ランダム係数を考慮し「建設工事における最低制限価格」を算定すると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。

407	久御山町ホームページのうち入札制度 「建設工事における最低制限価格の決定に伴うランダム係数の変更について」より、 (1) 算定方法 最低基準価格×ランダム係数 (1,000 円未満については切捨て) と記載されています。 最低基準価格が、予定価格に 10 分の 9.2 を乗じて得た額が該当する場合、 ①1,000 円未満は切り捨て ②丸めない (整数止め、四捨五入) ③その他のいずれでしょうか。③の場合は、合わせて端数処理をご教示ください。	①です。
408	下水道工事 (2) について 現場環境改善費の計上の有無をご教示ください。	101 番の回答を参照願います。
409	上記について 計上する場合、積算条件は市街地と考えてよろしいでしょうか。	101 番の回答を参照願います。
410	週休 2 日の補正について 特記仕様書等に、週休 2 日の補正について記載がありません。 週休 2 日の補正は、週単位 (完全週休 2 日) とし、 労務費の補正 : 1.02 共通仮設費率 : 1.02 現場管理費率 : 1.03 と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、週休 2 日の補正の計上方法をご教示ください。	34 番の回答を参照願います。

411	土木工事（下水道工事（2））、機械設備工事、電気設備工事について 共通仮設費率分、現場管理費率分は 1000 円丸め切り捨て、工事価格は 1000 円単位（一般管理費等で調整）と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、丸めの計上方法をご教示ください。	以下のとおりです。 【土木工事（下水道工事（2））】 ・ 共通仮設費率分及び現場管理費率分 ⇒1000 円丸め切り捨て ・ 工事価格 ⇒10,000 円単位（一般管理費等で調整） 【機械設備工事及び電気設備工事】 ・ 共通仮設費率分及び現場管理費率分 ⇒ 1 円丸め切り捨て ・ 工事価格 ⇒10,000 円単位（一般管理費等で調整）
412	土木工事（下水道工事（2））、機械設備工事、電気設備工事の端数処理について A-○号内訳書 B-○号明細書 C-○号詳細書 D-○号単価表 E-○号補助表 F-○号運転費 について、 内訳書、明細書、詳細書は、有効数字 4 桁切り上げ丸めはなし。 単価表、補助表、運転費は、有効数字 4 桁切り上げ丸めを適用する。 と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、端数処理の計上方法をご教示ください。	積算参考資料「別紙 4」の根拠資料のとおり積算しております。
413	積算参考資料「別紙 2」 鉄筋（差し筋用）について積算資料は③小口ですが、建設物価は小口でない③の単価を用いて平均とする、という理解で宜しいでしょうか。ご教示ください。	48 番の回答を参照願います。

414	積算参考資料「別紙 2」 鉄筋（差し筋用）SD345 D19 について 積算資料が、「全国② P309」と記載されています。 これは誤記で、他の鉄筋（差し筋用）と同様に、「京都③小口 P22」と読み替えると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	48 番の回答を参照願います。
415	特記仕様書（別冊）2 頁 1-4. 検査 「現地において総合試運転を実施し」と記載されています。 機械設備工事、電気設備工事ともに総合試運転費を計上すると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	総合試運転費は、設計変更の対象とします。 なお、入札は原設計で積算して下さい。
416	計上する場合、機械設備工事、電気設備工事それぞれについて、何号明細書で計上すれば良いのでしょうか。ご教示ください。	総合試運転費は、設計変更の対象とします。 なお、入札は原設計で積算して下さい。
417	また計上する場合、総合試運転費比率は ア. ポンプ場施設 イ. 水処理施設 ウ. 汚泥処理施設 のいずれでしょうか。ご教示ください。	総合試運転費は、設計変更の対象とします。 なお、入札は原設計で積算して下さい。
418	機械設備工事について 諸経費の計算は、令和 7 年度 下水道用設計標準歩掛表 ポンプ場・処理場（機械設備編）によると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、諸経費の計算方法をご教示ください。	お見込みのとおりです。

419	上記の通りの場合、一般管理費等率補正について 令和 7 年度 下水道用設計標準歩掛表 第 2 巻ポンプ場・処理場 65 頁 2. 一般管理費等 (2) 一般管理費等率は、(式-8) により算定した値と記載されています。 この値は、小数点以下 3 位を四捨五入し、2 位止めと考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、補正の丸めの計上方法をご教示ください。	お見込みのとおりです。
420	機械設備工事について 土木工事と同様に、一般管理費等の率の補正は 前払い金支出割合 40% : 1.0 契約保証 金銭的保証を必要とする : 0.04 (加算) と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、補正の計上方法をご教示ください。	契約保証の加算がされておきませんので、設計変更の対象とします。なお、入札は原設計で積算して下さい。
421	電気設備工事について 諸経費の計算は、令和 7 年度 下水道用設計標準歩掛表 ポンプ場・処理場（電気設備編）によると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、諸経費の計算方法をご教示ください。	お見込みのとおりです。
422	電気設備工事について 土木工事と同様に、一般管理費等の率の補正は 前払い金支出割合 40% : 1.0 契約保証 金銭的保証を必要とする : 0.04 (加算) と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、補正の計上方法をご教示ください。	契約保証の加算がされておきませんので、設計変更の対象とします。なお、入札は原設計で積算して下さい。

423	金抜き設計書 D-1 号単価表～F-6 号運転費について 諸雑費 1 式が記載されているものとなないものがございしますが、諸雑費 1 金抜き設計書 D-1 号単価表～F-6 号運転費について諸雑費 1 式が記載されているものとなないものがございしますが、諸雑費 1 式がない表は、有効数字 4 桁切り上げ丸めの処理を行わないと考えてよろしいでしょうか。	積算参考資料「別紙 4」のとおり積算しております。
424	積算参考資料「別紙 2」 無収縮モルタル（1 袋 25kg）について単位が「m3」ですが、物価資料に掲載の単価は「袋」です。 「袋」を正と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。
425	金抜き設計書 82 頁他 C-46、47、49 号 人孔材料費のうち調整駒緊結セット L=250AJ フレームホルダ M16×250 L=250AJ フレームホルダ M16×450 について、公表頂きました積算参考資料に記載がございません。 見積の場合は、単価のご提示を、物価資料等による場合は、該当のページと名称・規格をご教示ください。	積算参考資料「別紙 1」の調整金具 H=250 H=450 にて積算しております。
426	積算参考資料「別紙 3」 PDF6/12 頁 JETCRETE-N 造成用（供用日）プラントについて 金抜き設計書 D-102 号が該当するとし、別紙 3 の単位は「日/運」と記載されていますが、金抜き設計書の通り「供/日」と読み替えると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。 追加資料 1 を参照願います。

427	積算参考資料「別紙 3」 PDF6/12 頁 JETCRETE-N 造成用（運転日）造成について PDF5/12 頁にも、「JETCRETE-N 造成用（運転日）造成」の歩掛構成が記載されていますので、6/12 頁は JETCRETE-N 造成用（供用日）造成と読み替えると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。 （金抜き設計書 D-101 号が、PDF5/12 頁、D-103 号が 6/12 頁と理解しています。）	お見込みのとおりです。
428	積算参考資料「別紙 3」 PDF6/12 頁 JETCRETE-N 造成用（運転日）造成について 上記の通り「供用日」である場合、別紙 3 の単位も「供/日」と置き換えると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。
429	積算参考資料「別紙 3」 PDF5/12 頁 先行削孔工（供用日）2 セットについて 単位は「日/運」と記載されていますが、金抜き設計書の通り「供/日」と読み替えると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	391 番の回答を参照願います
430	積算参考資料「別紙 3」 PDF8/12 頁 フェンス設置工のうち、片開き門扉について 1m 当たりの構成ですが、金抜き設計書 C-7 号明細書より、1 組当たりと読み替えると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。

431	積算参考資料「別紙1」 スクリーン（材工共）（四面体スクリーン 1200×1200×300 目幅 50mm）について C-48号詳細書で計上すると思われませんが、ここではC-80号詳細書「スクリーン設置工」を計上します。 公表頂いている単価に「材工共」とあり、金抜き設計書の規格欄には「ボルト等含む」と記載されていますので、C-48号詳細書1式の金額が、2,980,000円と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	166 番の回答を参照願います。
432	金抜き設計書 D-96 号単価表 モルタル練について 砂は、「コンクリート用骨材 砂 洗い荒目」と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、積算上採用されている名称規格をご教示ください。	お見込みのとおりです。
433	金抜き設計書 C-50 号詳細書のうち D-98 号単価表について 鉄筋工 加工・組立の積算条件は 10 t 未満 太径補正なし と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、積算上採用されている積算条件をご教示ください。	63 番の回答を参照願います。
434	金抜き設計書 C-50 号詳細書 異形棒鋼 SD295 D13 の数量について 加工・組立 0.04 t に対して、数量がロス率を考慮せず、0.04 t です。受注後に協議の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	185 番の回答を参照願います。
435	金抜き設計書 C-50 号詳細書 異形棒鋼 SD295 D13 の単価について ①京都府公表単価 ②物価資料の小口の単価 のいずれでしょうか。ご教示ください。	48 番の回答を参照願います。

436	上記について、①の場合 公表されている京都府単価は、小口単価より安価と思われます。協議の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	48 番の回答を参照願います。
437	金抜き設計書 C-54 号詳細書 この代価表は、積算参考資料「別紙 3」で公表されている「BOX 据付工 B3000×H4500」とし、諸雑費 10%の丸めは、1 円丸め切捨てと考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、積算上採用されている丸めの処理方法をご教示ください。	お見込みのとおりです。
438	金抜き設計書 C-5 号詳細書 ラフテレーンクレーン 70 t 吊の数量が不明です。積算上採用されている数量をご提示ください。	追加資料 1 を参照願います。
439	金抜き設計書 C-8 号詳細書 C-9 号詳細書 B-10 号明細書 C-34 号詳細書 C-35 号詳細書 これらで計上する排水泥土処理費の日数が不明です。積算上採用されている日数をご提示ください。	追加資料 1 を参照願います。
440	金抜き設計書 C-11 号詳細書について 数量表をご提示頂いていますが、工程は造成工延日数のみ記載されており、先行削孔工、JETCRETE-N 造成工の労務費の日数が不明です。積算上採用されているそれぞれの日数をご提示ください。	追加資料 1 を参照願います。

441	金抜き設計書 C-12 号詳細書について 数量表をご提示頂いていますが、 先行削孔用（運転日） 先行削孔用（供用日） JETCRETE-N 造成用（運転日） JETCRETE-N 造成用（供用日） ラフテレーンクレーン賃料 25 t 吊 の数量が不明です。積算上採用されている それぞれの日数をご提示ください。	追加資料 1 を参照願います。
442	金抜き設計書 C-12 号詳細書のうち D-62 号単価表について 発動発電機賃料 75KVA 発動発電機賃料 100KVA 発動発電機賃料 100KVA 上記の数量が不明です。積算上採用されて いるそれぞれの日数をご提示ください。	追加資料 1 を参照願います。
443	金抜き設計書 C-13 号詳細書について 排泥液処理費用（D-65 号単価表）の数量 が空白です。 積算参考資料 PDF6/12 頁に記載されてい る 38 日と考えてよろしいでしょうか。異 なる場合は、積算上採用されている数量を ご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
444	金抜き設計書 C-13 号詳細書のうち D-65 号単価表について 金抜き設計書 195 頁 単価表に 2 日当たり と記載されています。 排泥液処理費用は、積算参考資料 PDF6/12 頁 1 日当たりの摘要欄に記載されている 17,635 円/日を計上すると考えてよろしい でしょうか。異なる場合は、計上方法をご 教示ください。	追加資料 1 を参照願います。

445	金抜き設計書 C-14 号詳細書 建設汚泥（泥水）（昼間）について 積算上採用されている施設の名称または 単価をご教示ください。	185 番の回答を参照願います
446	金抜き設計書 C-15 号詳細書 工事用水中ポンプ 口径 100mm 揚程 10 mについて 積算上採用されている日数をご教示くだ さい。	追加資料 1 を参照願います。
447	上記の工事用水中ポンプは、 ①賃料（長期割引あり） ②損料（9 欄） のいずれでしょうか。ご教示ください。	①になります。
448	金抜き設計書 C-33 号詳細書 工事用水中ポンプ 口径 100mm 揚程 10 mについて 積算上採用されている日数をご教示くだ さい。	追加資料 1 を参照願います。
449	金抜き設計書 B-8 号明細書 高圧噴射攪拌工のうち、技術使用料の単価 が不明です。積算上採用されている単価を ご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
450	金抜き設計書 D-68 号単価表 刃口推進工 坑内作業工について 諸雑費 1 式が計上されています。 推進工法用設計積算要領 刃口式推進工 法編より 労務費の合計額に対して 6% を乗じると考 えてよろしいでしょうか。異なる場合は、 計上方法をご教示ください。	下水道用設計標準歩掛表のとおり積算して おります。
451	金抜き設計書 D-68 号単価表 刃口推進工 坑内作業工について トンネル世話役 トンネル特殊工 トンネル作業員 坑内作業用機械損料（3） の数量が不明です。ご提示ください。	坑内作業工の歩掛については、下水道用設 計標準歩掛表「管路」のとおり積算してお ります。

452	金抜き設計書 E-6 号補助表 坑内作業用機械損料 (1) の刃口 押輪について 積算参考資料 別紙 5 にて、単価を公表頂いております。単位は「組」です。 E-6 号補助表で計上するのは、1 推mあたり 1 組と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、計上する数量をご教示ください。	積算参考資料「別紙」を修正しましたのでご確認ください。
453	金抜き設計書 E-6 号補助表 坑内作業用機械損料 (1) ストラット支持板 ジャッキ台 押角 推進台 について、1 推mあたり、1 推進mと考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、積算上採用されているそれぞれの数量をご教示ください。	296 番の回答を参照願います。
454	金抜き設計書 E-7 号補助表 坑内作業用機械損料 (2) ストラット単体 高圧ホース (1) 高圧ホース (2) 作動油 について、数量が不明です。ご提示ください。	299 番の回答を参照願います。
455	金抜き設計書 E-8 号補助表 坑内作業用機械損料 (3) 油圧ジャッキ 分流器 油圧ポンプ について、数量が不明です。ご提示ください。	300 番の回答を参照願います。

456	金抜き設計書 D-69 号詳細書 特殊作業員 普通作業員 機械器具損料 (2.8 t × 6m) について、数量が不明です。ご提示ください。	下水道設計標準歩掛表のとおり積算しております。
457	金抜き設計書 E-9 号補助表 テルハ型クレーン クレーン本体 テルハ型クレーン ホイスト 2.8 t について、数量が不明です。ご提示ください。	追加した閲覧金抜き設計書をご確認ください。
458	金抜き設計書 E-13, 14 号補助表 門型クレーン運転費 名称欄に、走行式と記載されています。別紙 5 で公表いただいた損料単価と異なるものと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	別紙 5 で積算しております。
459	上記の通りの場合 走行式門型クレーン本体、ホイストの損料単価について 令和 7 年度推進損料率参考資料 推進基礎価格表 より算出すると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、積算上採用されている損料単価を合わせてご教示ください。	457 番の回答を参照願います
460	金抜き設計書 E-9、13、14 号補助表より、 機械器具損料としてテルハ型と走行式門型クレーンの両方が計上されていると思われます。図面に推進工仮設備図等の記載が確認できません。積算上想定されている設備構成及び適用範囲をご教示ください。	機械設備の設置撤去及び残土、殻の搬出に必要と考えております。

461	金抜き設計書 D-70 号詳細書 トンネル世話役 トンネル作業員 特殊作業員 普通作業員 裏込注入機械損料 (1) について、数量が不明です。ご提示ください。	歩掛については下水道用設計標準歩掛表「管路」のとおり積算しております。
462	金抜き設計書 E-10 号補助表 フライアッシュについて、 荷姿はバラと考えてよろしいでしょうか。 ご教示ください。	178 番の回答を参照願います
463	金抜き設計書 E-11 号補助表 裏込注入機械器具損料 (1) について グラウトポンプ損料 (日/運) グラウトミキサ (日/運) ミキシングプラント (運転日) の数量が不明です。ご提示ください。	追加資料 1 を参照願います。
464	金抜き設計書 D-71 号単価表 トンネル世話役 トンネル作業員 モルタル練 の数量が不明です。ご提示ください。	歩掛については下水道用設計標準歩掛表「管路」のとおり積算しております。
465	金抜き設計書 D-78 号単価表 足場板材について R7 下水道用設計標準歩掛表 第 1 巻管路 A-6-39 頁 D-77-1 推進設備工の摘要欄に 3 回使用 購入単価の 1/3 計上 と記載されています。 当代価表もこの通り計上すると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込のとおりです。
466	金抜き設計書 C-22 号詳細書 水替工の工事用水中ポンプについて、積算 上採用されている日数をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。

467	また、上記の水中ポンプは賃料と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。
468	金抜き設計書 C-22 号詳細書 水替工について 下水道用設計標準歩掛表または推進工法用設計積算要領 刃口式推進工法編によりますと、推進工における水替工は、ポンプ運転工として、特殊作業員や燃料等が必要です。受注後の協議の対象とさせていただけますでしょうか。ご教示ください。	80 番の回答を参照願います
469	金抜き設計書 B-15 号詳細書 簡易土留工のうちたて込み簡易土留材について 深さ 3.5m 深さ 3.0m それぞれの日数 (m ² ・日) が不明です。ご提示ください。	11 番の回答を参照願います。
470	また上記について 賃料には整備費も含まれると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	84 番の回答を参照願います。
471	金抜き設計書 D-104 号単価表 モルタル練について セメント：普通ポルトランドセメントバラ 砂：コンクリート用骨材砂洗い荒目 と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、名称規格、荷姿を合わせてご教示ください。	お見込みのとおりです。
472	金抜き設計書 C-24 号詳細書 ラフテレーンクレーン 70 t 吊の数量が不明です。積算上採用されている数量をご提示ください。	追加資料 1 を参照願います。

473	金抜き設計書 C-85 号詳細書 越流施設（特殊三面水路）材料費について 特殊三面水路 耐震ジョイント付の単価は、積算参考資料「別紙 1」に記載されている見積単価のうち U 型水路 TSKJ と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。
474	金抜き設計書 C-87 号詳細書 越流施設（RC スラブ）材料費について ケミカルアンカーD16 用の単価は、物価資料の頁をご提示いただいておりますが、図面から名称を特定できません。 物価資料の品名と規格をご提示いただくか、積算上採用されているケミカルアンカーの長さ L をご教示ください。	46 番の回答を参照願います。
475	金抜き設計書 C-66 号詳細書のうち D-116 号単価表について 鉄筋工 加工・組立の積算条件は 10 t 未満 太径補正なし 差筋及び杭頭処理 と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、積算上採用されている積算条件をご教示ください。	お見込みのとおりです。
476	金抜き設計書 C-87 号詳細書 鉄筋（差筋用）AS345 D16 の数量について 加工・組立 0.06 t に対して、数量がロス率を考慮せず、0.06 t です。受注後に協議の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	185 番の回答を参照願います。
477	また上記以外の詳細書等の鉄筋も同様です。協議の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	185 番の回答を参照願います。

478	金抜き設計書 C-71 号詳細書 差筋 ねじ式 D13 について ねじ式とは、ねじ筋鉄筋 SD345 という理解 でよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。
479	金抜き設計書 D-83 号単価表 タフマイト設置工について 設計書は 15m ² で計上です。 積算参考資料にて公表いただいたタフマ イト M タイプ（設置歩掛）は 1 式あたり 45,000 円です。 ①15m ² あたり 1 式 45,000 円 ②単位「式」を m ² に読み替え、単価が 45,000 円のいずれでしょうか。ご教示く ださい。	150 番の回答を参照願います。
480	金抜き設計書 A-4 号内訳書 仮設工 敷鉄板賃料（22*1524*3048 802kg）につ いて、供用日数が不明です。ご提示くださ い。	12 番の回答を参照願います。
481	上記の敷鉄板について 図面 1 式に記載がございません。設置は区 画整理地を一時的に借地する用地でしょ うか。また設置期間は、積算参考資料 別 紙 6 工程表の作業ヤード工（R8 年 1 月） から上流区間③、④土留工の終了時期プ ラス後片付け 20 日間と考えてよろしいで しょうか。異なる場合は、積算上採用され た設置期間をご教示ください。	設置位置については、追加資料 3 をご確 認ください。後片付け等は見込んでおりま せん。
482	上記の通りの場合、設置期間が 24 か月を 超えます。積算上採用されている 1 日・1 枚当たりの賃料をご教示ください。	上流区間と下流区間を同時期に整備はでき ないため、施工時期等を考慮した設計にな っております。 賃料については、12 番の回答を参照願いま す。

483	金抜き設計書 B-20 号明細書 JETCRETE-N 運搬費について 先行削孔機運搬費（11 t トラック） JETCRETE-（SG-400）運搬費（15 t トラック） JETCRETE-N 運搬費（11 t トラック） JETCRETE-N 運搬費（8 t トラック） JETCRETE-N 運搬費（4 t トラック） 補充運搬費 それぞれの数量と単価をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
484	金抜き設計書 D-91 号単価表 中間打合せについて 1 業務あたり中間打合せは 3 回行うと考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、積算上採用されている回数をご教示ください。	1 回で計上しています。
485	金抜き設計書 A-7 号内訳書 事業損失防止施設費 推進用埋設物調査 ボーリングについて 国交省土木工事標準積算基準書 I-2-②-1 頁 1) 共通仮設費の率計算による部分対象額に事業損失防止施設費を含めます。本工事もこの通りと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。
486	金抜き設計書 A-8 号内訳書 技術管理費 事前分析検査料金について 共通仮設費率分は経費対象外 現場管理費、一般管理費等の経費対象と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、経費対象の考え方をご教示ください。	95 番の回答を参照願います。

487	金抜き設計書 機械設備工事 明細書第1号 機器費 水中ポンプ ノンクロック型 2台について 下水道用設計積算要領 ポンプ場・処理場 施設（機械・電気設備）編（2022年度） に記載されている、同一仕様の機器を同一 工事内で複数台同時に発注する場合にあ たり、同時発注逓減率は考慮しないと考 えて良いでしょうか。 考慮する場合は、2台目の逓減率を合 わせてご教示ください。	お見込みのとおりです。
488	金抜き設計書 機械設備工事 明細書第2号 直接材料費のうち小配管 材料について SUS304（Sch20S）100A 10.69mの下 の行に、「付属材料 1.4」と記載があり ます。 付属材料費として、SUS304 100Aの 金額に140%を計上すると考えてよろ しいでしょうか。異なる場合は、計上 方法をご教示ください。	下水道用設計標準歩掛表のとおり積算 しております。
489	金抜き設計書 機械設備工事 明細書2号 直接材料費のうち中間ス ラブ FRP製 1式について 積算参考資料にて、中間スラブ FRP 製の単価を公表頂いております。こ ちらは単位が「個」です。1式あたり 1個を計上すると考えてよろしいで しょうか。異なる場合は、計上方法 をご教示ください。	お見込みのとおりです。

490	特記仕様書 1 頁 1-4（工事中の安全対策） 1. 交通整理員について 機械設備（昼間）15 人と記載されています。 機械設備工事の明細書第 6 号 仮設費（積上げ）で、交通誘導警備員 B（昼間）を 15 人計上すると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、計上方法をご教示ください。	305 番の回答を参照願います。
491	金抜き設計書 機械設備工事 明細書第 5 号 複合工費 施工単価表-3 モルタル充填工のうちモルタル工（1：2）について 推進工法用設計積算要領 発進及び到達編によると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、積算上採用されている歩掛をご教示ください。	169 番の回答を参照願います。
492	上記のモルタル工について 高炉セメントの荷姿は袋物と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	169 番の回答を参照願います。
493	また砂は、コンクリート用骨材 砂 洗い荒目と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、積算上採用されている名称規格をご教示ください。	お見込みのとおりです。
494	金抜き設計書 機械設備工事 明細書第 5 号 複合工費 施工単価表-5 モルタル仕上工のうちモルタル工（1：3）について 施工単価表-3 と同様と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	170 番の回答を参照願います。

495	金抜き設計書 機械設備工事 明細書第5号 複合工費 施工単価表-3 モルタル充填工について 下水道用設計標準歩掛表 第2巻ポンプ 場・処理場 121頁に記載の 7. 下水処理設備用モルタル工による と考えてよろしいでしょうか。異なる場合 は、積算上採用されている歩掛をご教示く ださい。	お見込みのとおりです。
496	金抜き設計書 機械設備工事 明細書第5号 複合工費 施工単価表-4 モルタル仕上工について 上記と同様と考えてよろしいでしょうか。 ご教示ください。	お見込みのとおりです。
497	金抜き設計書 機械設備工事 明細書第3号、4号 一般労務費、機械据付労務費を、数量表の 労務費集計表にて公表頂いております。 計上する数量は、合計（改め）の数量と考 えてよろしいでしょうか。ご教示くださ い。	お見込みのとおりです。
498	金抜き設計書 機械設備工事 本工事内訳書 ・直接工事費のうち、補助材料費、機械経 費、仮設費（率）、 ・間接工事費のうち、据付間接費 ・設計技術費について 対象額×率の丸めは、1円丸め切り捨てと 考えてよろしいでしょうか。異なる場合 は、丸めの計上方法をご教示ください。	お見込みのとおりです。
499	金抜き設計書 電気設備工事 第2号明細書 直接材料 電線管のうち PE について ねじなし電線管と考えてよろしいでしょ うか。ご教示ください。	332 番の回答を参照願います。

500	金抜き設計書 電気設備工事 第2号明細書 直接材料 電線管のうち FEP 管について 難燃性波付硬質ポリエチレン管でないと 考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。
501	金抜き設計書 電気設備工事 第2号明細書 直接材料 同上付属材料 1式について 対象は電線管の合計額とし、100%を計上 すると考えてよろしいでしょうか。異なる 場合は、積算上採用されている対象額と率 をご教示ください。	下水道設計標準歩掛表「ポンプ場・処理場」 のとおり積算しております。
502	金抜き設計書 電気設備工事 第2号明細書 直接材料 接地材料 リード端子φ14×1500Lについ て 物価資料に記載されているメーカーは、 恒和工業、東神電気とございますが、どち らのメーカーの平均値（2誌）を採用され ていますか。ご教示ください。	49 番の回答を参照願います。
503	金抜き設計書 電気設備工事 第2号明細書 直接材料 埋設表示シート 150mmについて 水抜き穴は無しと考えてよろしいでしょ うか。異なる場合は、積算上採用されてい る水抜き穴の個数をご教示ください。	お見込みのとおりです。
504	金抜き設計書 電気設備工事 第2号明細書 直接材料 プルボックス 150×150×100 防水につい て 金属製プルボックスのうち 鋼製、ステンレス製のいずれでしょうか。 どちらも異なる場合は、積算上採用されて いる名称規格を合わせてご教示ください。	52 番の回答を参照願います。
505	また、上記のプルボックスについて 端子の有無をご教示ください。	有です。

506	金抜き設計書 電気設備工事 第3号明細書 直接材料 動力用引込ケーブルの付属材料費について 対象額は、動力用引込ケーブルの合計額とし、1.5%を乗じると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、積算上採用されている対象額と率をご教示ください。	下水道設計標準歩掛表「ポンプ場・処理場」のとおり積算しております。
507	金抜き設計書 電気設備工事 第3号明細書 直接材料 電線の付属材料費について 電線の合計額に1.5%を乗じると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、積算上採用されている対象額と率をご教示ください。	下水道設計標準歩掛表「ポンプ場・処理場」のとおり積算しております。
508	特記仕様書 1 頁 1-4（工事中の安全対策） 1. 交通整理員について 電気（昼間）5 人と記載されています。 電気設備工事の明細書第 7 号 仮設費（積上げ）で、交通誘導警備員 B（昼間）を 5 人計上すると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、計上方法をご教示ください。	お見込みのとおりです。
509	金抜き設計書 電気設備工事 明細書第 4 号、5 号 技術労務費、一般労務費を、数量表の労務費集計表にて公表頂いております。 計上する数量は、合計（改め）の数量と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。

510	金抜き設計書 電気設備工事 本工事内訳書 ・直接工事費のうち、補助材料費、機械経費、仮設費（率）、 ・間接工事費のうち、据付間接費 ・設計技術費 について 対象額×率の丸めは、1円丸め切り捨てと 考えてよろしいでしょうか。異なる場合 は、丸めの計上方法をご教示ください。	お見込みのとおりです。
511	A-4号内訳書 仮設工において、敷鉄板の賃料日数をご教 示ください。	12番の回答を参照願います。
512	B-15号明細書 簡易土留工につきまして、たて込み簡易土 留材の供用日数をご教示ください。	84番の回答を参照願います。
513	C-5号詳細書 ボックスカルバート工（下流側）における ラフテレーンクレーン 70t 吊の供用日数 をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
514	C-22号詳細書 水替工につきまして、工事用水中ポンプは 損料のみの計上でしょうか。それとも電力 料金も計上するのでしょうか。ご教示くだ さい。	80番の回答を参照願います。 なお、電力料金は計上しておりません。
515	C-24号詳細書 ボックスカルバート工（上流側）における ラフテレーンクレーン 70t 吊の供用日数 をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
516	C-77号詳細書 トラック運転費の運転日数をご教示くだ さい。	162番の回答を参照願います。
517	刃口推進工につきまして、水替日数および 供用日換算係数をご教示ください。	11番の回答を参照願います。

518	機械設備工事・電気設備工事 施工単価表-3 モルタル充填工につきまして、適用するモルタル工（1：2）の歩掛を ご教示ください。	材料費（京都府土木工事単価）を計上しております。
519	機械設備工事・電気設備工事 施工単価表-3 モルタル充填工につきまして、適用歩掛をご教示ください。	下水道設計標準歩掛表「ポンプ場・処理場」のとおり積算しております。
520	機械設備工事・電気設備工事 施工単価表-4 モルタル仕上工につきまして、適用歩掛をご教示ください。	下水道設計標準歩掛表「ポンプ場・処理場」のとおり積算しております。
521	積算参考資料「別紙 2」 PDF3/12 頁に、電気溶接棒（高張力鋼用）が記載されていますが、金抜き設計書に見当たりません。どの表で計上するのかご教示ください。	本工事では使用しないため、不要と考えてください。
522	【設計書】全般 下水道工事、機械設備工事及び電気設備工事はそれぞれ個別に積算し、合計するとの認識でよろしいでしょうか。違う場合はご教示願います。	401 番の回答を参照願います。
523	【設計書】全般 週休二日補正はなしと考えてよろしいでしょうか。違う場合はご教示願います。	34 番の回答を参照願います。
524	【設計書】全般 工事価格について、下水道工事、機械設備工事及び電気設備工事の各工事価格は、1 万単位で以下切り捨てででしょうか。違う場合はご教示願います。	お見込みのとおりです。
525	【設計書】全般 最低制限価格の算出について、下水道工事、機械設備工事及び電気設備工事の各工事価格を集計して算出すると考えてよろしいでしょうか。違う場合はご教示願います。	お見込みのとおりです。

526	【設計書】下水道工事(2) 下水道工事において、共通仮設費、現場管理費及び一般管理費のそれぞれ非対象となる項目をご教示願います。	94 番及び 95 番の回答を参照願います。
527	【設計書】下水道工事(2) B－4 号明細書 スクラップ（鋼矢板Ⅳ型）H1 について、諸経費対象外でしょうか。違う場合はご教示願います。	94 番の回答を参照願います。
528	【設計書】下水道工事(2) B－4 号明細書 鋼矢板購入価格 Ⅳ型（中古品）残地分について、中古品は市中価格の 90%でしょうか。違う場合はご教示願います。	113 番の回答を参照願います。
529	【設計書】下水道工事(2) C－14 号詳細書 建設汚泥（泥水）の想定処分先をご教示願います。	39 番の回答を参照願います。
530	【設計書】下水道工事(2) A－4 号内訳書 敷鉄板賃料について、供用日数をご教示願います。	12 番の回答を参照願います。
531	【設計書】機械設備工事 仮設費（積上）仮設費（積上）の内訳について、積上の項目及び数量等をご教示願います。	171 番の回答を参照願います。
532	【設計図】 B-4 , 14 号明細書 仮設工の土留の位置と既設水路との離隔が 400～500mm と接近しています。設計ではバイブロ打込となっていますが、既設水路の影響を検討し、圧入工法に変更した場合は協議の対象と考えてよろしいでしょうか。	4 番の回答を参照願います。
533	上記と同じく、越流部施設区間の土留は横断図(6)図面番号 9 にあるように既設水路との離隔がほぼありませんが。施工方法の変更については協議の対象と考えてよろしいでしょうか。	施工上困難と判断した場合は設計変更協議の対象とします。

534	【設計図】A-4号内訳書・仮設工敷き鉄板の賃料について積算参考資料の最終頁にある区間ごとの借地期間での損料期間で計上されているのでしょうか。それとも一律の損料期間で計上されているのでしょうか。	設計上は一律の期間で計上しております。
535	【設計図】C-89号詳細書 越流施設現場打工（桁材）の型枠ですが、側面のみで底部の型枠が計上されいません。追加と考えてよろしいでしょうか。	敷鉄板上での陸打ちを想定しているため、計上は不要と考えます。
536	【設計図】C-89号詳細書 越流施設（角落し）材料は計上されていますが、設置の計上がありません。追加と考えてよろしいでしょうか。	設計変更の対象とします。
537	特記仕様書（別冊）第2章ポンプ設備 2-1水中ポンプ 2仕様で主要部材質の記載がありますが、記載の仕様を確保できれば変更は可能でしょうか。	同等の仕様であれば問題ありません。
538	特記仕様書（別冊）第3章電気設備 3-4監視装置ですが、メーカーの指定はあるのでしょうか。もしあればご教示お願いします。	指定はありませんが、最終的には指示させていただきます。
539	設計書 A-4号 仮設工敷鉄板賃料日数をご教示願います。	12番の回答を参照願います。
540	設計書 A-8号技術管理費 事前分析検査料金は、諸経費（現場管理費・一般管理費）の対象と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	94番の回答を参照願います。
541	設計書 B-4号 仮設工鋼矢板購入価格 IV型（中古品）残地分に地域エキストラは計上されているのでしょうか。ご教示願います。	44番の回答を参照願います。

542	設計書 B-4号 仮設工 スクラップ（鋼矢板Ⅳ型）は諸経費（共通仮設費・現場管理費・一般管理費）の対象外と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	94 番の回答を参照願います。
543	設計書 B-8号 高圧噴射攪拌工 技術使用料は諸経費（共通仮設費・現場管理費・一般管理費）の対象と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	お見込のとおりです。
544	設計書 B-10号 薬液注入工 排水汚泥土処理費の計上日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
545	設計書 B-15号 簡易土留工 たて込み官位土留材(30m 1セット)の整備費は積算上見込まれていると考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	84 番の回答を参照願います。
546	設計書 B-15号 簡易土留工 たて込み官位土留材(30m 1セット) 深さ3.5m 幅 3.0m 未満の供用日数をご教示願います。	84 番の回答を参照願います。
547	設計書 B-15号 簡易土留工 たて込み官位土留材(30m 1セット) 深さ3.0m 幅 3.0m 未満の供用日数をご教示願います。	84 番の回答を参照願います。
548	設計書 B-24号 推進用埋設物調査 推進用埋設物調査の項目は、全て諸経費（現場管理費・一般管理費）の対象と考えて宜しいでしょうか。また、対象外の項目がある場合は、その項目をご教示願います。	129 番の回答を参照願います。
549	設計書 C-5号 ボックスカルバート工 ラフレンクレーン賃料の日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。
550	設計書 C-8号 薬液注入工 排水汚泥土処理費の計上日数をご教示願います。	追加資料 1 を参照願います。

551	設計書 C-9号 薬液注入工 排水汚泥土処理費の計上日数をご教示願います。	追加資料1を参照願います。
552	設計書 C-14号 排泥液処理費 積算上見込まれている建設汚泥（泥水） の処分先をご教示願います。	39 番の回答を参照願います。
553	設計書 C-22号 水替工 水替工の計上日数をご教示願います。また、この項目は水中ポンプの賃料のみを計上していると考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	80 番の回答を参照願います。
554	設計書 C-24号ボックスカルバート工 ラテレンクレーン賃料の日数をご教示願います。	追加資料1を参照願います。
555	設計書 C-31号 材料消耗費 排泥液処理用の日数は上流区間も38日と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	追加資料1を参照願います。
556	設計書 C-34号 発進立坑部 排水汚泥土処理費の計上日数をご教示願います。	追加資料1を参照願います。
557	設計書 C-35号 落差部 排水汚泥土処理費の計上日数をご教示願います。	追加資料1を参照願います。
558	設計書 C-48号 スクリーン設置工 ステンレス製4面体スクリーンは諸経費（共通仮設費・現場管理費・一般管理費）の対象と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	お見込みのとおりです。
559	設計書 C-62号 ボックスカルバート工材料費 3分割端面版B（2600×5490×300 開口2000×2000）は、3分割接続版Bと考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	お見込みのとおりです。

560	設計書 C-92号 越流施設（角落し） 材料費 越流施設（角落し）材料費は全て諸経費（共通仮設費・現場管理費・一般管理費）の対象と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	お見込みのとおりです。
561	設計書 D-46号 組立マンホール設置工 単価表に「見積による」と記載がございませんが【積算参考資料】の見積歩掛が採用されていると考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	お見込みのとおりです。
562	設計書 D-62号 発電機賃料 発電機賃料は京都府土木工事単価ではなく見積単価が採用されていると考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	お見込みのとおりです。
563	設計書 D-80号 坑外コンクリート塊 搬出工 門型クレーン運転費の日数をご教示願います。	追加資料1を参照願います。
564	設計書 D-83号 耐摩耗版設置工 【積算参考資料】「別紙1」ではタフマイト設置工の見積単価は45,000円/式と公表されています。このことから、タフマイト設置工の単価は3,000円/m ² と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	150番の回答を参照願います。
565	設計書 D-96号 モルタル練 砂の単価は京都府土木工事単価のコンクリート用骨材 砂 洗い荒目が採用されていると考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	365番の回答を参照願います。
566	設計書 D-98号 鉄筋工 加工・組立 鉄筋加工組立の施工規模は10t未満で積算されていると考えて宜しいでしょうか。ご教示ねがいます。	108番の回答を参照願います。
567	設計書 D-107号 構造物とりこわし工 （無筋構造物）騒音対策は不要と考えて宜しいでしょうか。 ご教示願います。	お見込みのとおりです。

568	設計書 D-123号 平坦足場 嵩上げ足場(0.3m以下)は板材足場(0.3m以下)と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	165 番の回答を参照願います、
569	設計書 E-8号 坑内作業用機械損料(3) 各種機械の供用係数をご教示願います。	296 番の回答を参照願います。
570	設計書 E-9号 機械器具損料 テルハ型クレーン(懸垂型)の供用係数をご教示願います。	456 番の回答を参照願います。
571	積算参考資料 別紙 1 基礎ブロック(180B形)の1800×1800 H1200の単価がH1500よりも高価ですが誤りではないでしょうか。	58 番の回答を参照願います。
572	特記仕様書に週休2日制工事の記載が無い ため、積算上労務費や経費の補正を行っ ていないと考えて宜しいでしょうか。ご教 示願います。	34 番の回答を参照願います。
573	機械設備工事 第3号明細書 一般労務費 配管工、普通作業員の計上人数をご教示願 います。	数量表のとおり積算しております。
574	機械設備工事 第4号明細書 機械設備据付工 機械設備据付工の計上人数をご教示願 います。	数量表のとおり積算しております。
575	機械設備工事 第6号明細書 補助材料費・機械経費及び 仮設費機械経費に積上げる賃料等の項目 をご教示願います。	下水道用設計標準歩掛表「ポンプ場・処理 場」のとおり積算しております。 なお、「仮設費(積上)」については、171 番 の回答を参照願います。
576	機械設備工事 第6号明細書 補助材料費・機械経費及び 仮設費 機械経費の軽微な機械器具損料を算出す るにあたり、対象となる労務費は機械設備 据付工のみと考えて宜しいでしょうか。ご 教示願います。	下水道用設計標準歩掛表「ポンプ場・処理 場」のとおり積算しております。

577	機械設備工事 第6号明細書 補助材料費・機械経費及び仮設費 仮設費（積上）の計上項目をご教示願います。	171 番の回答を参照願います。
578	電気設備工事 第2号明細書 直接材料（電設備材料） 付属材料金額を算出するにあたり、電線管の付属品率をご教示願います。	172 番の回答を参照願います。
579	電気設備工事 第2号明細書 直接材料（電設備材料） 電線管 (PE22mm) はネジ付きと考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	お見込みのとおりです。
580	電気設備工事 第3号明細書 直接材料（電設備材料） 付属材料金額を算出するにあたり、動力用引込用ケーブル、電線の付属品率をご教示願います。	173 番の回答を参照願います。
581	電気設備工事 第4号明細書 技術労務費 電気通信技術者の計上人数をご教示願います。	数量表のとおり積算しております。
582	電気設備工事 第5号明細書 一般労務費 電工、普通作業員の計上人数をご教示願います。	数量表のとおり積算しております。
583	電気設備工事 第7号明細書 補助材料費、機械経費及び仮設費 機械経費に積上げる賃料等の項目をご教示願います。	下水道用設計標準歩掛表「ポンプ場・処理場」のとおり積算しております。
584	電気設備工事 第7号明細書 補助材料費・機械経費及び仮設費 機械経費の軽微な機械器具損料を算出するにあたり、対象となる労務費は電気通信技術者のみと考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	下水道用設計標準歩掛表「ポンプ場・処理場」のとおり積算しております。

585	電気設備工事 第7号明細書 補助材料費、機械経費及び仮設費 仮設費（積上げ）に計上すべき項目をご教示願います。	交通誘導員です。
586	特記仕様書 P4 3-6 に地盤改良工法が JETCRETE 工法と記載がございますが、同等以上の工法であれば施工承諾等で変更することは可能でしょうか。	6 番の回答を参照願います。
587	設計書 C-27 他 コンクリート コンクリートの運搬が小型車になっております。小型車にしなければならない必要な理由をご教示願います。	閲覧設計書を修正しましたのでご確認ください。
588	設計書 C-14 号 排泥液処理費 建設汚泥（泥水）の運搬がダンプ運搬となっております。 下記のいずれで考えておられるかご教示願います。 ①固化後ダンプ運搬する その場合、固化汚泥として設計変更の対象となるのでしょうか。（減額） ②バキューム運搬に設計変更する ③その他	40 番の回答を参照願います。
589	設計書 C-18 推進工材料費 推進管が全てカラー無しとなっております。 最終管以外はカラーが必要となってきます。設計変更の対象と考えて宜しいでしょうか。	カラーありに修正しましたので、閲覧設計書をご確認ください。
590	設計書 C-69 号 越流施設⑤ 越流施設（角落し）材料がございますが、設置費が計上されておられません。 設計変更の対象と考えて宜しいでしょうか。	535 番の回答を参照願います。

591	工事進入ルートをごどのようにお考えでしょうか。刃口推進を行う箇所から上流・下流とも進入すると考えて宜しいでしょうか。	321 番の回答を参照願います。
592	工事進入ルートはみなくるタウン施工会社と競合するのでしょうか。ご教示願います。	現場までの進入道路は、共用する場合がありますが、現場出入口は本工事の出入口のみ使用可能としています（他工事部は使用不可）。
593	BOX カルバート据付地耐力確認はどのようにお考えでしょうか。 載荷試験等で確認が必要な場合は設計変更の対象と考えて宜しいでしょうか。	京都府作成の土木工事施工管理基準（平成 29 年 9 月版）のとおりです。別途試験が必要と認められる場合は、設計変更協議の対象とします。
594	設計書 C-11、C-12、C-29、C-30 JETCRETE 見積採用の数量が空白になっています。 数量をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
595	設計書 E-6、E-7、E-8 見積採用の数量が空白になっています。 数量をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
596	機械設備工事及び電気設備工事の最低基準価格の算出方法をご教示願います。	96 番の回答を参照願います。
597	金抜き設計書 A-4 号仮設工 敷鉄板賃料ですが、設計上の賃貸期間、転用回数をご教授願います。	12 番の回答を参照願います。
598	金抜き設計書 C-14 号、32 号、D-26 号、65 号 薬液注入、高圧攪拌噴射で発生する排泥液処理について、設計上の受入場所、運搬距離をご教授願います。	39 番の回答を参照願います。 また運搬距離が 6.4km で現状 6.0km になっているため、設計変更の対象とします。 なお、入札は原設計で積算してください。
599	推進区間ですが、チェックボーリング、薬液注入を行う際、車道の迂回または通行止めは可能でしょうか。	交互片側通行での施工を考えております。
600	総務省統計局の DID 地区では、工事場所は DID 地区になっていません。 間接工事費計算で市街地補正（DID 補正）を採用されているのでしょうか。	市街地補正（DID 補正）を採用します。

601	金抜き設計書 B-14 号、B-22 号 数量総括表 (1) 鋼矢板Ⅲ型、L=13m が 200 枚計上されています。一般道路での運搬許可が 12m 以下と思われます。13m を 1 枚物での運搬は不可能となれば、13m を分割して、溶接継ぎ施工での変更協議をお願い致します。	運搬可能と考えております。
602	単価採用月は令和 8 年度 6 月となっております。 令和 8 年度 8 月時点で単価が上昇がみられます。 生コン単価等著しく上昇しております。 生コンを含む資材上昇や賃金水準変更については 単価工事請負契約書+(案)の第 25 条第 5 項(単品スライド) 又は第 25 条第 6 項(インフレスライド)が適用され则认为て よろしいでしょうか、ご教示願います。	適用致します。
603	特記仕様書 週休 2 日制工事の対象工事と考えてよろしいでしょうか。 また、補正方法は貴町の実施要領に基づいていますか。	34 番の回答を参照願います。
604	特記仕様書 機械設備の設計書に交通整理員が記載されていませんが、特記仕様書のとおり 15 名計上されていますか。	お見込みのとおりです。
605	特記仕様書 第 2 章ポンプ設備 水中ポンプの羽根車の材質は SCS13 でも問題ないでしょうか。	同等の仕様であれば問題ございません。
606	土木工事 C-5 号ボックスカルバート工のラフレレンス賃料は何日で計上されていますか。	追加資料 1 を参照願います。
607	土木工事 C-8, 9, 27, 88, 89 号の薬液注入工の排水汚泥土処理費は何日計上されていますか。	追加資料 1 を参照願います。 C-27, 88, 89 号は排水汚泥土処理費ではございません。

608	土木工事 A－４号仮設工の敷鉄板賃料は何日で計上されていますか。	12 番の回答を参照願います。
609	土木工事 C－７１号現場打ち材料費あと施工アンカーM12 ステンレスの長さをご教授ください。	積算参考資料記載の「物価資料」に記載のとおりです。
610	土木工事 D－６５号排泥液処理用は１日当りの数量が 38 日となっています。総使用日数が上流・下流それぞれに 38 日必要という理解でよろしいですか。	追加資料 1 を参照願います。
611	土木工事 C－１４号排泥液処理費の建設副産物受入地はどこでしょうか。また、泥水として処分されますか。	39 番の回答を参照願います。
612	土木工事 B－８，１８号高圧噴射攪拌工技術使用料が積算参考資料に掲載されていません。公表いただけませんか。	追加資料 1 を参照願います。
613	土木工事 E－１０号裏込材料のベントナイトの単位が袋になっていますが、t の間違いではないでしょうか。	京都府土木工事単価のとおり積算しており、t から袋（25kg）に割り戻しております。ただし、数量の誤りがありましたので閲覧設計書を修正しました。
614	土木工事 C－１１，２９号 JETCRETE 労務費、 C－１２，３０号 JETCRETE 機械損料、 C－１３，３１号材料消耗費の非表示項目を明示してください。	追加資料 1 を参照願います。
615	土木工事 D－６２，８５号発電機賃料はそれぞれ何日で計上されていますか。また、燃料は協議により追加されますか。	追加資料 1 を参照願います。 見積歩掛のため、協議の対象にはなりません。
616	土木工事 B－１５号簡易土留工たて込み官位土留材はそれぞれ何日の賃料を計上していますか。	84 番の回答を参照願います。

617	土木工事 C-22号水替工 工事用水中ポンプ何 日で計上されていますか。また、燃料・電 力量は協議により追加されますか。	80 番の回答を参照願います。
618	土木工事 A-4号仮設工 敷鉄板賃料は何日の賃 料を計上していますか。	12 番の回答を参照願います。
619	土木工事 D-83号耐摩耗版設置工 のタフマイト設置工ですが、積算参考資料 に示されている設置歩掛が一式になって います。15m ² で一式の単価と置き換えれ ばよろしいですか。	150 番の回答を参照願います。
620	土木工事 B-20号 JETCRETE-N運搬費について 単価と数量をご教授ください。	追加資料 1 を参照願います。
621	土木工事 C-23号 人工材料費について調整駒緊結セ ット『L=500AJ フレームホルダ M16×450』は「別紙 1」に計上されていますか。	327 番の回答を参照願います。
622	土木工事 C-34号 発進立坑部について排水汚泥土 処理費の日数をご教示ください。	追加資料 1 を参照願います。
623	土木工事 C-48号 スクリーン設置工についてあと施工アン カー『M16 ステンレス』の長さをご教示ください。	積算参考資料記載の「物価資料」に記載のと おりです。
624	土木工事 C-57号 管基礎工についてケミカルアンカー『M13 用』の長さをご教示ください。	積算参考資料記載の「物価資料」に記載のと おりです。
625	土木工事 C-66号 越流施設②について鉄筋工の施 工条件は「施工規模：10t 未満、構造物種 別：差筋及び杭頭処理」でよろしいですか。	図面及び数量表を基に土木コスト情報及び 土木施工単価のとおり積算しております。
626	土木工事 C-68号 越流施設④について鉄筋工の施 工条件は「施工規模：10t 未満、構造物種 別：補正無(一般構造物)」でよろしいです か。	図面及び数量表を基に土木コスト情報及び 土木施工単価のとおり積算しております。

627	土木工事 C-77号 運転費について1回当りの運転日数と1日当りの運転時間をご教示ください。	162 番の回答を参照願います。
628	土木工事 C-88号 越流施設(現場打ち)材料費ケミカル『M16 用』の長さをご教示ください。	積算参考資料記載の「物価資料」に記載のとおりです。
629	土木工事 C-89, 91号 現場打ち(桁材)について鉄筋工の施工条件は2つとも「施工規模：10t 未満、構造物種別：補正無(一般構造物)」でよろしいですか。土木工事 D-68号 坑内作業工について供用日換算係数は1.3 でよろしいですか。	C-89, 91号については、お見込のとおりです。 坑内作業工については、629 番の回答を参照願います。
630	土木工事 D-68号 坑内作業工について供用日換算係数は1.3 でよろしいですか。	629 番の回答を参照願います。
631	土木工事 D-96号 モルタル練について砂の材料は「コンクリート用骨材 洗い荒目」でよろしいですか。	365 番の回答を参照願います。
632	電気設備工事 第1号明細書 機器類について引込開閉機器は「別紙1の引込計器盤」でよろしいですか。	お見込のとおりです。
633	電気設備工事 第2号明細書 直接材料についてフルボックスは SUS でよろしいですか。	52 番の回答を参照願います。
634	電気設備工事 第6号明細書 複合工についてモルタル充填工の出所をご教示ください。	下水道用設計標準歩掛表 第2巻 ポンプ・場処理場です。
635	工事全般 予定価格はそれぞれの工種(土木工事・機械設備工事・電気設備工事)を一般管理費まで算出後の合計でよろしいですか。	(土木工事・機械設備工事・電気設備工事予定価格はそれぞれの工種)を工事価格まで算出後の合計です。